

**製品品質に係る追加試買テスト
(特定電気用品に関する確認)**

報告書(B)

平成21年度

平成22年3月

March, 2010

序

本報告書は、経済産業省からの委託により実施した平成21年度における「製品品質に係る追加試買テスト(特定電気用品に関する確認)」の成果報告である。

1. 調査の目的

本調査は、製品安全政策の一環として、製品事故の未然・再発防止を図るため及び、適合性検査を受け市販されている特定電気用品について、電気用品安全法令に定める事項の遵守状況等を確認するためテスト及び調査を行い、法執行等の参考に資する資料を得ることを目的とする。

2. 調査の内容

特定電気用品に関する確認

現在市販されている電気用品安全法(昭和36年法律第234号)の規制対象である特定電気用品を市場から買い上げ、電気用品安全法令の遵守状況、表示内容の妥当性等についてテスト・調査を実施してその結果から問題点の解明を行い、当該電気用品の安全性等を検証し、製品に起因する事故の未然防止及び再発防止を図る上で留意すべき問題点等の取りまとめを行った。

3. 調査の期間

平成21年12月21日から平成22年3月19日まで

目 次

調査検討報告

1. まえがき	1
2. 電気用品試買検査の実施方法	1
2. 1 検査品目	1
2. 2 検査項目	1
3. 電気用品試買検査の結果	3
3. 1 検査結果の概要	3
3. 2 電気用品試買検査結果総括表	3
3. 3 技術基準不適合項目と不適合数	4
3. 4 検査品目番号と対比する電気用品名一覧	5
3. 5 品目別検査結果表	6
3. 6 技術基準不適合電気用品の概要	33
3. 7 施行規則不適合電気用品の概要	102

電気用品安全法特定製品安全性等調査確認

1. まえがき

本調査では、市場に流通している電気用品安全法対象品目のうち、経済産業省より指定された品目、機種について試買テストを実施した。

2. 電気用品試買検査の実施方法

2.1 検査品目

電気用品安全法対象品目(特定電気用品115品目、特定電気用品以外の電気用品339品目)のうち、法第9条の登録検査機関の適合性検査を受けた事業者、特定電気用品の中から19品目について試買テストを実施した。

2.2 検査項目

電気用品の技術上の基準を定める省令(昭和37年通商産業省令第85号)第1項の技術基準の該当項目又は第2項の規定に基づく基準(ただし、部品性能試験を除く)。

電気用品安全法又は電気用品取締法で規定する表示。

試買電気用品リスト (40 品目 128 機種 144 台)

特定電気用品 (40 品目 128 機種 144 台)

電気用品の区分	電気用品名
配線器具 (8)	タイムスイッチ その他の点滅器 差込みプラグ マルチタップ コードコネクターボディ 器具用差込みプラグ アダプター その他の差込接続器
小形単相変圧器 (4)	その他の家庭機器用変圧器 電子応用機械器具用変圧器 蛍光灯用安定器 水銀灯用安定器その他の高圧放電灯用安定器
電熱器具 (11)	電気便座 電気温蔵庫 その他の凍結・凝結防止用電熱器具 電気温水器 家庭用温熱治療器 電気スチームバス スチームバス用電熱器 電気サウナバス サウナバス用電熱器 観賞魚用ヒーター 電熱式おもちゃ
電動応用機械器具 (13)	電気ポンプ 冷蔵用のショーケース 冷凍用のショーケース アイスクリームフリーザー ディスポージャー 電気マッサージ器 自動洗浄乾燥式便器 自動販売機 浴槽用電気気泡発生器 観賞魚用電気気泡発生器 その他の電気気泡発生器 電動式おもちゃ 電気乗物
交流用電気機械器具 (3)	磁気治療器 電撃殺虫器 直流電源装置
携帯発電機 (1)	携帯発電機

3. 電気用品試買検査の結果

3.1 検査結果の概要

試買検査は、19品目、78機種について、検査品を使用して検査を実施した。そのうちの12品目30機種に電気用品安全法で定める技術基準上の不適合があった。また、1品目1機種に施行規則で規定する表示等に関する不適合があった。

3.2 電気用品試買検査結果総括表

【総合計】

電気用品名	試買検査実施対象		技術基準不適合		施行規則不適合	
	事業者数	機種数	事業者数	機種数	事業者数	機種数
総合計	41 (3)	78 (6)	19 (1)	27 (1)	1 (0)	1 (0)
品目数	19		12		1	

備考：表中の括弧内は、事業者数にあつては輸入事業者数を、機種数にあつては輸入機種数を示し、内数である。（以下、この項において同じ。）

特定電気用品

電気用品名	試買検査実施対象		技術基準不適合		施行規則不適合	
	事業者数	機種数	事業者数	機種数	事業者数	機種数
タイムスイッチ	1	1	1	1		
その他の点滅器	2	2	1	1		
その他の差込接続器	1	2	1	2		
その他の家庭機器用変圧器	3	3	2	2		
蛍光灯用安定器	1	4	1	2		
水銀灯用安定器その他の高圧放電灯用安定器	6	6				
その他の凍結・凝結防止用電熱器具	3	5	3	5	1	1
電気温水器	1	1	1	1		
家庭用温熱治療器	3	5	2	3		
電気サウナバス	1	1				
サウナバス用電熱器	1	1	1	1		
電気ポンプ	2	14				
電気マッサージ器	3	7	2	2		
観賞魚用電気気泡発生器	1 (1)	3 (3)				
その他の電気気泡発生器	1 (1)	3 (1)				
電動式おもちゃ	1	1				
磁気治療器	1	1				
直流電源装置	6 (1)	14 (2)	3 (1)	6 (1)		
携帯発電機	3	4	1	1		
特定電気用品合計	41 (3)	78 (6)	19 (1)	27 (1)	1 (0)	1 (0)
品目数	19		12		1	

3.3 技術基準不適合項目と不適合数

技術基準不適合	不適合数
省令第1項	57
省令第2項	3
総計	60

【省令第1項】

不適合項目	技術基準の内容	不適合数
別表第四1(2)ハ	充電部露出	1
別表第四1(2)ナ(ロ)	ねじの呼び径	2
別表第四1(2)タ	空間距離	3
別表第四1(4)ロ(イ)	雑音	1
別表第四1(5)	表示	1
別表第六1(2)ヘ	空間距離	4
別表第六1(2)ラ	コンセントへの表示	1
別表第六1(5)	定格2次短絡電流の表示	1
別表第六2(5)ロ	平常温度上昇	1
別表第六4(8)ハ(ハ)	異常温度上昇	1
別表第八1(1)リ	アース用端子の材料	1
別表第八1(2)イ	形状、組立て	1
別表第八1(2)ヘ	充電部の露出	1
別表第八1(2)ト	空間距離	7
別表第八1(2)ヌ(ハ)	内部配線(被覆の損傷)	1
別表第八1(2)ヲ	電源電線の接続部の張力	4
別表第八1(2)タ	防湿処理	1
別表第八1(2)ツ(ロ)	アース機構の電氣的接続	1
別表第八1(2)ツ(ニ)b	アース端子の表示	1
別表第八1(2)ツ(ホ)a	アース用端子	2
別表第八1(2)マ	電流(温度)ヒューズの定格表示	2
別表第八1(2)ケ	外郭の強度	2
別表第八1(2)ヒ	断熱材等の難燃性	2
別表第八1(3)ハ	アース線	1
別表第八1(4)ハ(イ)	消費電力の許容差	2
別表第八1(12)	表示	3
別表第八2(23)ハ(ハ)	平常温度上昇	2
別表第八2(23)ニ(ハ)	異常温度上昇	2
別表第八2(32)ロ	絶縁性能	2
別表第八2(102)ハ	絶縁性能	1
別表第八2(102)ホ	平常温度上昇	1
別表第八3(1)ロ	構造	1
合 計		57

【省令第2項】

不適合項目	技術基準の内容	不適合数
J60335-1(H14)11.8	温度上昇	2
J60950(H19)4.2.5	衝撃試験	1
合 計		3

3.4 検査品目番号と対比する電気用品名一覧

電気用品名(19品目)	機種数	品目番号	備考
タイムスイッチ	1	001	
その他の点滅器	2	002	
差込みプラグ	0	-	指定機種なし
マルチタップ	0	-	指定機種なし
コードコネクターボディ	0	-	指定機種なし
器具用差込みプラグ	0	-	指定機種なし
アダプター	0	-	指定機種なし
その他の差込接続器	2	003	
その他の家庭機器用変圧器	3	004	
電子応用機械器具用変圧器	0	-	指定機種なし
蛍光灯用安定器	4	005	
水銀灯用安定器その他の高圧放電 灯用安定器	6	006	
電気便座	0	-	指定機種なし
電気温蔵庫	0	-	指定機種なし
その他の凍結・凝結防止用電熱器具	5	007	
電気温水器	1	008	
家庭用温熱治療器	5	009	
電気スチームバス	0	-	指定機種なし
スチームバス用電熱器	0	-	指定機種なし
電気サウナバス	1	010	
サウナバス用電熱器	1	011	
観賞魚用ヒーター	0	-	指定機種なし
電熱式おもちゃ	0	-	指定機種なし
電気ポンプ	14	012	
冷蔵用のショーケース	0	-	指定機種なし
冷凍用のショーケース	0	-	指定機種なし
アイスクリームフリーザー	0	-	指定機種なし
デイスパーザー	0	-	指定機種なし
電気マッサージ器	7	013	
自動洗浄乾燥式便器	0	-	指定機種なし
自動販売機	0	-	指定機種なし
浴槽用電気気泡発生器	0	-	指定機種なし
観賞魚用電気気泡発生器	3	014	
その他の電気気泡発生器	3	015	
電動式おもちゃ	1	016	
電気乗物	0	-	指定機種なし
磁気治療器	1	017	
電撃殺虫器	0	-	指定機種なし
直流電源装置	14	018	
携帯発電機	4	019	

3. 5 品目別検査結果表

注：表中の記号（○、×、－）の意味は、次のとおりです。

○：適合した項目

×：適合しなかった項目

－：試験を適用しなかった項目

品目番号 B 0 1

[illegible]

品目番号 B 0 2

検査試料番号	電気用品名	定 格	PSEマーク等 (型番)	製造事業者名 又は 輸入事業者名 (ブランド名)	電気用品の技術上の基準を定める省令 1 別表第四																		判定															
					1 . 共通事項					2 . 点滅器																												
					材料	構造	部品及び附属品	雑音の強さ	表示	構造	性能																											
											イ 端子部の強度	ロ 外郭の強度	ハ 引張強度	ニ 耐熱性能	ホ 電圧動作特性	ヘ 開閉性能	ト 温度上昇	チ 異常温度上昇	リ 絶縁性能	ヌ 短絡遮断性能																		
1	その他の点滅器	100V 2.9A	◆COSMOS (ES-CRM-13)	マックス㈱							-	-	-	-			-	-																				
2	その他の点滅器	125V 3.2A	(FTBMP-10SW- 3.2A)	吉田電機工業㈱		×			×			-	-	-	-			-	-																	×		

品目番号 B 0 3

[illegible]

品目番号 B 0 4






検査試料番号	電気用品名	定 格	型式認可番号等 (型番)	製造事業者名 又は 輸入事業者名 (ブランド名)	電気用品の技術上の基準を定める省令 1 別表第六																								判定			
					1 . 共 通 事 項														2 . 個 別 事 項													
					材 料	構 造	部 品 及 び 附 属 品	2 次電圧変動特性	表示											構 造	定 格 2 次電圧	2 次電圧変動特性	2 次短絡電流特性	平常温度上昇	絶縁性能	異常温度上昇	機械的強度					
1	その他の家庭機器 用変圧器	100V 9V 7VA 50/60Hz	◆cosmos (Vibralarm)	エース電機(株)					×																					×		
2	その他の家庭機器 用変圧器	100V 24.5V 22VA 50-60Hz	◆cosmos (MK-719)	コニカミノルタビジ ネステクノロジーズ (株)																					-							
3	その他の家庭機器 用変圧器	100V 100V 200VA 50/60Hz	◆cosmos (fairyクリーン電源 装置)	(株)光城精工		×														×				-					×			

備考： 印については、定格 2 次短絡電流の表示がなかったため、判定出来なかった。





品目番号 B 0 5

[illegible]

品目番号 B 0 6

検査試料番号	電気用品名	定 格	PSEマーク等 (型番)	製造事業者名 又は 輸入事業者名 (ブランド名)	電気用品の技術上の基準を定める省令 1 別表第六																						判定								
					1 . 共 通 事 項														4 . 個 別 事 項																
					材料	構造	部品及び附属品	2次電圧変動特性	表示											構造	定格	陰極予熱電流特性	2次短絡電流特性	点灯特性	平常温度上昇	絶縁性能	異常温度上昇							技術基準	施行規則
1	水銀灯用安定器その他の高圧放電灯用安定器	200V 60Hz 2.3A 430W HF400	 COSMOS (C6H21400-A2)	東西電工(株)														-																	
2	水銀灯用安定器その他の高圧放電灯用安定器	100V 50Hz 3.1A 280W HF250	 COSMOS (C5H11250-A1)	東西電工(株)														-																	
3	水銀灯用安定器その他の高圧放電灯用安定器	200V 50Hz 2.3A 430W HF400	 COSMOS (C5H21400-A2)	東西電工(株)														-																	
4	水銀灯用安定器その他の高圧放電灯用安定器	200V 50Hz 1.45A 265W HF250	 COSMOS (C5H21250-A1)	東西電工(株)														-																	
5	水銀灯用安定器その他の高圧放電灯用安定器	200V 60Hz 1.45A 265W HF250	 COSMOS (C6H21250-A1)	東西電工(株)														-																	

品目番号 B 0 7

検査試料番号	電気用品名	定 格	PSEマーク等 (型番)	製造事業者名 又は 輸入事業者名 (ブランド名)	電気用品の技術上の基準を定める省令 1 別表第八																							判定				
					1 . 共 通 事 項													2 . 個 別 事 項 (3 2)														
					材 料	構 造	部 品 及 び 附 属 品	消 費 電 力 等 の 許 容 差	雑 音 の 強 さ	電 圧 変 動 に よ る 運 転 性 能	二 重 絶 縁 構 造	始 動 特 性	漏 え い 電 流 測 定	ブ ラ ウ ン 管 及 び そ の 附 属 品	太 陽 電 池 モ ジ ュ ー ル	表 示			イ 構 造	口 絶 縁 性 能	ハ 平 常 温 度 上 昇	ニ 異 常 温 度 上 昇										技 術 基 準
1	その他の凍結又は 凝結防止用電熱器 具	100V 20W 50/60Hz 屋内外用	 COSMOS (VCHO-15SDHF)	(株)トキナー		×					-			-	-																×	
2	その他の凍結又は 凝結防止用電熱器 具	100V 20W 50/60Hz 屋内外用	 COSMOS (KH5000WD-T)	東芝テリー(株)		×					-			-	-			×													×	
3	その他の凍結又は 凝結防止用電熱器 具	100V 20W 50/60Hz	 COSMOS (A-0H15BH1)	(株)エーエスシー		×					-			-	-	×															×	
4	その他の凍結又は 凝結防止用電熱器 具	-	(VCHO-14DHF)	(株)トキナー		×					-			-	-	×															×	×
5	その他の凍結又は 凝結防止用電熱器 具	100V 40W 50/60Hz 屋内外用	 COSMOS (DCHO-190)	(株)トキナー		×					-			-	-	×															×	

備考： 印については、定格消費電力の表示がなかったため、判定出来なかった。

品目番号 B 0 8

[illegible]

検査試料番号	電気用品名	定 格	PSEマーク等 (型番)	製造事業者名 又は 輸入事業者名 (ブランド名)	電気用品の技術上の基準を定める省令 1 別表第八																				判定							
					1 . 共 通 事 項														2 . 個 別 事 項 (2 3)													
					材料	構造	部品及び附属品	消費電力等の許容差	雑音の強さ	電圧変動による運転性能	二重絶縁構造	始動特性	漏えい電流測定	ブラウン管及びその附属品	太陽電池モジュール	表示			イ構造	ロ絶縁性能	ハ平常温度上昇	ニ異常温度上昇	ホ機械的強度	ヘ折り畳み性能	ト噴霧性能	チ圧力安全弁の動作性能	リ感熱線の均一特性				技術基準	施行規則
1	家庭用温熱治療器	100V 8W 50/60Hz	◆COSMOS (KTE249)	テクノエレメント(株)		×					-	-		-	-				×	×		-	-	-	-				×			
2	家庭用温熱治療器	100V 30W 50/60Hz	◆COSMOS (SB0-1)	テクノエレメント(株)		×		×			-	-		-	-				×	×		-	-	-	-				×			
3	家庭用温熱治療器	100V 195W 50/60Hz	◆COSMOS (H10-1)	(株)リッコー		×					-	-		-	-								-	-	-				×			
4	家庭用温熱治療器	100V 46W 50/60Hz	◆COSMOS (スリミ-ローラ-DX)	フランスベッド(株)							-	-		-	-								-	-	-							
5	家庭用温熱治療器	100V 10W 50/60Hz	◆COSMOS (ビートセラ-S)	フランスベッド(株)							-	-		-	-							-	-	-	-							

品目番号 B 1 0

[illegible]

品目番号 B 1 1



[illegible]

品目番号 B 1 2

[illegible]

検査試料番号	電気用品名	定 格	PSEマーク等 (型番)	製造事業者名 又は 輸入事業者名 (ブランド名)	電気用品の技術上の基準を定める省令 1 別表第八																		判定							
					1 . 共 通 事 項												2 . 個 別 事 項 (6 8)													
					(1) 材 料	(2) 構 造	(3) 部 品 及 び 附 属 品	(4) 消 費 電 力 等 の 許 容 差	(5) 雑 音 の 強 さ	(6) 電 圧 変 動 に よ る 運 転 性 能	(7) 二 重 絶 縁 構 造	(8) 始 動 特 性	(9) 漏 え い 電 流 測 定	(10) ブ ラ ウ ン 管 及 び そ の 附 属 品	(11) 太 陽 電 池 モ ジ ュ ー ル	(12) 表 示			イ 構 造	ロ 絶 縁 性 能	ハ 平 常 温 度 上 昇	ニ 異 常 温 度 上 昇	ホ 機 械 的 強 度							
1	電気マッサージ器	100V 48W 50/60Hz 15分定格	◆COSMOS (TF2000)	(株)惣田製作所 (テスコム電機)		×					-	-		-	-			-		-	-									×
2	電気マッサージ器	100V 100W 50/60Hz	◆COSMOS (スリーマー-DX)	フランスベッド(株)							-			-	-			-			-									
5	電気マッサージ器	100V 35W 50/60Hz 15分定格	◆COSMOS (HFM-1000)	(株)惣田製作所 (日立リビングサプ ライ)							-	-		-	-			-			-	-								
6	電気マッサージ器	100V 40W 50/60Hz 15分定格	◆COSMOS (LB-601)	(株)惣田製作所 (リビングテクノロ ジー)							-	-		-	-			-			-									
7	電気マッサージ器	100V 95W 50/60Hz 30分定格	◆COSMOS (I7-ストレッチマッ ス)	フランスベッド(株)							-			-	-			-			-									

品目番号B 1 3

検査試料番号	電気用品名	定 格	PSEマーク等 (型番)	製造事業者名 又は 輸入事業者名 (ブランド名)	電気用品の技術上の基準を定める省令2項： J 6 0 3 3 5 - 1 (H 1 4) 、 J 6 0 3 3 5 - 2 - 3 2 (H 1 4) 及び J 5 5 0 1 4 - 1 (H 1 4)																							判定		
					7	8	10	11	13	15	16	17	19	20	21	22	23	24	25	26	27	28	29	30	31	32			技術基準	施行規則
					表示及び取扱説明書	充電部への可触に対する保護	入力及び電流	温度上昇	運転時の漏洩電流及び耐電性	耐湿性	漏洩電流及び耐電性	変圧器及び変圧器に接続した回路のの過負荷保護	異常運転	安定性及び機械的危険	機械的強度	構造	内部配線	部品	電線接続及び外部可とうコード	外部電線用端子	アース接続	ねじ及び接続	沿面距離・空間距離及び通し絶縁距離	耐熱性、耐火性及び耐トラッキング性	耐腐食性	エックス線放射、毒性その他これに類する危険性	雑音の強さ			
3	電気マッサージ器	100V 44W 50/60z	 COSMOS (ヒートセラピー-S)	フランスベッド(株)	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	
4	電気マッサージ器	100V 62W 50/60Hz 30分定格	 COSMOS (RC-308)	(株)フジ医療器	○	○	○	×	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	×	○

品目番号 B 1 4

[illegible]

品目番号 B 1 5

[illegible]


品目番号 B 1 6

[illegible]

品目番号 B 1 7





[illegible]

検査試料番号	電気用品名	定 格	PSEマーク等 (型番)	製造事業者名 又は 輸入事業者名 (ブランド名)	電気用品の技術上の基準を定める省令 1 別表第八																				判定					
					1. 共 通 事 項													2. 個 別 事 項 (1 0 2)												
					(1)	(2)	(3)	(4)	(5)	(6)	(7)	(8)	(9)	(10)	(11)	(12)		イ	ロ	ハ	ニ	ホ	ヘ	ト						
					材 料	構 造	部 品 及 び 附 属 品	消 費 電 力 等 の 許 容 差	雑 音 の 強 さ	電 圧 変 動 に よ る 運 転 性 能	二 重 絶 縁 構 造	始 動 特 性	漏 え い 電 流 測 定	ブ ラ ウ ン 管 及 び そ の 附 属 品	太 陽 電 池 モ ジ ュ ー ル	表 示		イ 構 造	ロ 定 格	ハ 絶 縁 性 能	ニ 2 次 電 圧 変 動 特 性	ホ 平 常 温 度 上 昇	ヘ 異 常 温 度 上 昇	ト 機 械 的 強 度						技 術 基 準
2	直流電源装置	100V 51VA 50/60Hz DC24V DC0. 6A	◆cosmos (SPE-1580)	(有)飯野防災工業 (セコム)	○	○	○	○	○	○	-	-	○	-	-	○		○	-	○	○	○	○	-					○	○
3	直流電源装置	100V 138VA 50/60Hz DC12V DC4. 5A	◆cosmos (SPE-1570)	(有)飯野防災工業 (セコム)	○	×	○	○	○	○	-	-	○	-	-	○		○	-	○	○	○	○	-					×	○
4	直流電源装置	100V 462VA 50/60Hz DC24V DC8A	◆cosmos (PO-W0371)	セコム工業(株) (セコム)	○	○	○	○	○	○	-	-	○	-	-	○		○	-	○	○	○	○	-					○	○
5	直流電源装置	100-240V 120-130VA 50/60Hz DC16V DC6. 5A	◆cosmos (RC120-16DC4F- T1P1)	双葉電気(株)	○	○	○	○	○	○	-	-	○	-	-	○		○	-	○	○	○	○	○					○	○
6	直流電源装置	100V 36VA 50/60Hz DC9-57V DC0. 13- 0. 35A	◆cosmos (LC350-20)	(株)ナユタ	○	×	○	○	○	○	-	-	○	-	-	○		○	-	○	○	○	○	○					×	○

検査試料番号	電気用品名	定 格	PSEマーク等 (型番)	製造事業者名 又は 輸入事業者名 (ブランド名)	電気用品の技術上の基準を定める省令 1 別表第八																				判定					
					1. 共 通 事 項												2. 個 別 事 項 (1 0 2)													
					(1)	(2)	(3)	(4)	(5)	(6)	(7)	(8)	(9)	(10)	(11)	(12)		イ	ロ	ハ	ニ	ホ	ヘ	ト						
					材料	構造	部品及び附属品	消費電力等の許容差	雑音の強さ	電圧変動による運転性能	二重絶縁構造	始動特性	漏えい電流測定	ブラウン管及びその附属品	太陽電池モジュール	表示		構造	定格	絶縁性能	2次電圧変動特性	平常温度上昇	異常温度上昇	機械的強度						技術基準
14	直流電源装置	100-240V 225-295VA 50-60Hz DC12. 6/25. 2/37. 8V DC3A	 cosmos (UBC)	(株)八幡電機製作所 (URYU)	○	○	○	○	○	○	—	—	○	—	—	○		○	—	○	○	○						○	○	

品目番号 B 1 8





[illegible]



検査試料番号	電気用品名	定 格	PSEマーク等 (型番)	製造事業者名 又は 輸入事業者名 (ブランド名)	電気用品の技術上の基準を定める省令 1 別表第八																					判定						
					1. 共 通 事 項												3. 携 帯 発 電 機															
					(1)	(2)	(3)	(4)	(5)	(6)	(7)	(8)	(9)	(10)	(11)	(12)		(1)	(2)	(3)	(4)	(5)	(6)	(7)							技術基準	施行規則
					材 料	構 造	部 品 及 び 附 属 品	消 費 電 力 等 の 許 容 差	雑 音 の 強 さ	電 圧 変 動 に よ る 運 転 性 能	二 重 絶 縁 構 造	始 動 特 性	漏 え い 電 流 測 定	ブ ラ ウ ン 管 及 び そ の 附 属 品	太 陽 電 池 モ ジ ュ ー ル	表 示		構 造	絶 縁 性 能	平 常 温 度 上 昇	過 負 荷 性 能	電 圧 変 動 率	運 転 試 験	雑 音 の 強 さ								
1	携帯発電機	単相 100V 24A 2.4kVA 50Hz	 COSMOS (SGE3000BS)	(株)ダイシン	×	○	○	—	—	—	—	—	○	—	—	○		×	○	○	—	○	○	○						×	○	
2	携帯発電機	単相 100V 9.0A 900VA 50/60Hz	 COSMOS (EF900iS)	ヤマハモーターパ ワープロダクツ(株)	○	○	○	—	—	—	—	—	○	—	—	○		○	○	○	—	○	○	○						○	○	
3	携帯発電機	単相 100V 22A 2.2kVA 50Hz	 COSMOS (GA-2605U2)	デンヨー(株)	○	○	○	—	—	—	—	—	○	—	—	○		○	○	○	—	○	○	○						○	○	
4	携帯発電機	単相 100V 20A 2.0kVA 50/60Hz	 COSMOS (EF2000iS)	ヤマハモーターパ ワープロダクツ(株)	○	○	○	—	—	—	—	—	○	—	—	○		○	○	○	—	○	○	○						○	○	



3.6 技術基準不適合電気用品の概要



3. 6 技術基準不適合電気用品の概要


電気用品名 検査試料番号	定 格	PSEマーク等 (型番)	製造事業者名 又は 輸入事業者名 (ブランド名)	技術基準不適合箇所の内容	適合すべき技術基準(要旨)	写 真
タイムスイッチ 品目番号B 0 1 試料番号 1	100V 2A	cosmos (HINA-2000)	日南田電気(株)	1. 構造試験において、工具を使用しないで取り外すことができるヒューズホルダーのキャップを取り外したとき、ヒューズホルダー内部充電部に試験指が触れた。	別表第四1(2)ハ 充電部には、通常の使用状態において試験指が触れないこと。	1
				2. 雑音の強さ(連続性雑音端子電圧)において、周波数が526.5kHz以上30MHz以下の範囲で最大値が77.6/78.3dB(測定周波数526.5/526.5kHz、電源周波数50/60Hz)であった。	別表第四1(4)ロ(イ) 連続性雑音端子電圧(負荷端子)は、周波数が526.5kHz以上5MHz以下の範囲にあつては74dB以下、5MHzを超え30MHz以下の範囲にあつては74dB以下であること。	—
その他の点滅器 品目番号B 0 2 試料番号 2	125V 3.2A	(FTBMP-10SW-3.2A)	吉田電機工業(株)	1. 構造試験において、プリント基板上の125V異極充電部相互間が最小0.9mmであった。	別表第四1(2)タ 極性が異なる充電部相互間の空間距離(沿面距離を含む。)は1.5mm以上(金属粉が付着し難い箇所、125V)であること。	1
				2. 構造試験において、プリント基板上の125V充電部とアースするおそれのある非充電金属部間が最小0.7mmであった。	別表第四1(2)タ 充電部とアースするおそれのある非充電金属部との間の空間距離(沿面距離を含む。)は1.5mm以上(金属粉が付着し難い箇所、125V)であること。	2
				3. 表示において、表示すべき事項である「機器用である旨」の表示がなかった。	別表第四1(5) 附表第七に規定する表示の方式により表示すること。	3
その他の差込み接続器 品目番号B 0 3 試料番号 1	100V 10A	cosmos (KA01)	(株)光城精工	1. 構造試験において、プリント基板上(印刷配線)の100V異極充電部相互間が最小0.6mmであった。	別表第四1(2)タ 極性が異なる充電部相互間の空間距離(沿面距離を含む。)は1.5mm以上(金属粉が付着し難い箇所、100V)であること。	1



電気用品名 検査試料番号	定 格	PSEマーク等 (型番)	製造事業者名 又は 輸入事業者名 (ブランド名)	技術基準不適合箇所の内容	適合すべき技術基準(要旨)	写 真
その他の差込み接 続器 品目番号B03 試料番号1	100V 10A	 cosmos (KA01)	(株)光城精工	2. 構造試験において、アース線を接続する器 体外部のアース用端子ねじの呼び径が3 m mであった。	別表第四1(2)ナ(ロ) ねじ端子にあっては、その呼び径は、4 mm以上 (押し締めねじ型のもの、定格が15 A以下の差 込み接続器に使用するもの、溝付六角頭ねじ及び 大頭丸平小ねじにあっては、3. 5 mm以上)で あること。	2
その他の差込み接 続器 品目番号B03 試料番号2	100V 15A	 cosmos (KA02)	(株)光城精工	構造試験において、アース線を接続する器 体外部のアース用端子ねじの呼び径が3 m mであった。	別表第四1(2)ナ(ロ) ねじ端子にあっては、その呼び径は、4 mm以上 (押し締めねじ型のもの、定格が15 A以下の差 込み接続器に使用するもの、溝付六角頭ねじ及び 大頭丸平小ねじにあっては、3. 5 mm以上)で あること。	1
その他の家庭機器 用変圧器 品目番号B04 試料番号1	100V 9V 7VA 50/60Hz	 cosmos (Vibralarm)	エース電機(株)	表示において、表示すべき事項である定格 2次短絡電流の表示が銘板等になかった。 なお、測定した2次短絡電流は8 A以下で あった。	別表第六1(5) 附表第四に規定する表示の方式により表示するこ と。	1
その他の家庭機器 用変圧器 品目番号B04 試料番号3	100V 100V 200VA 50/60Hz	 cosmos (fairyクリーン電源 装置)	(株)光城精工	1. 構造試験において、プリント基板上にはんだ 付けされた入力側リード線の異極充電部 相互間の空間距離が1. 5 mmであった。	別表第六1(2)へ 極性が異なる充電部相互間の空間距離(沿面距離 を含む。)は、2. 5 mm以上(その他の箇所、 100 V)であること。	1
				2. 構造試験において、プリント基板上にはんだ 付けされた入力側リード線とプリント基 板上の印刷配線との間の空間距離が1. 5 mmであった。	別表第六1(2)へ 極性が異なる充電部相互間の空間距離(沿面距離 を含む。)は、2. 5 mm以上(その他の箇所、 100 V)であること。	2
				3. 構造試験において、プリント基板上(印刷 配線のはんだ付け部と印刷配線との間) で、交流一直流異極充電部相互間の空間距 離が1. 5 mmであった。	別表第六1(2)へ 極性が異なる充電部相互間の空間距離(沿面距離 を含む。)は、2. 5 mm以上(その他の箇所、 100 V)であること。	3

電気用品名 検査試料番号	定 格	PSEマーク等 (型番)	製造事業者名 又は 輸入事業者名 (ブランド名)	技術基準不適合箇所の内容	適合すべき技術基準(要旨)	写 真
その他の家庭機器 用変圧器 品目番号B 0 4 試料番号 3	100V 100V 200VA 50/60Hz	 cosmos (fairyクーン電源 装置)	(株)光城精工	4. 構造試験において、コンセントの近傍に安全に取り出すことができる最大の電力又は電流の値の表示がなかった。	別表第六1(2)ラ 器体に附属したコンセント(外部に電力を取り出すものに限る。)には、そのもの又はその近傍に容易に消えない方法で安全に取り出すことができる最大の電力又は電流の値を表示してあること。ただし、電圧調整器の出力端子にあっては、この限りでない。	4
				5. 平常温度上昇試験において、熱電温度計法により測定した各巻線(E種絶縁)の温度上昇値が次のとおりであった。 イ. ラインフィルターCL1巻線: 103.0/104.5K(50/60Hz, 周囲温度35℃) ロ. ラインフィルターCL2巻線: 104.0/104.5K(50/60Hz, 周囲温度35℃) なお、絶縁階級にあっては、使用している巻線(ポリウレタンエナメル銅線)の種類により判定した。	別表第六2(5)ロ 各部の温度は、次の表に掲げる値以下であること。 (表) E種絶縁: 80K	—
蛍光灯用安定器 品目番号B 0 5 試料番号 1	200V 50/60Hz 0.25A 47W FLR40S/M	 cosmos (FA2140-B3K)	東西電工(株)	構造試験において、プリント基板上(印刷配線のはんだ付け部間)で、200V異極充電部相互間及び交流一直流異極充電部相互間の空間距離が最小2.5mmであった。	別表第六1(2)へ 極性が異なる充電部相互間の空間距離(沿面距離を含む。)は、3mm以上(その他の箇所、200V)であること。	1

電気用品名 検査試料番号	定 格	PSEマーク等 (型番)	製造事業者名 又は 輸入事業者名 (ブランド名)	技術基準不適合箇所の内容	適合すべき技術基準(要旨)	写 真
蛍光灯用安定器 品目番号B 0 5 試料番号 3	100V 50/60Hz 0.450A 42W FLR40S/M	 cosmos (FA1140-B16)	東西電工(株)	異常温度上昇試験において、試験品を無負荷の状態（ランプの不点灯状態）にしたときに、電流ヒューズ（3 A）が動作し、再点灯させることができなかった。	別表第六4（8）ハ（ハ） イに該当する試験品について、ロの試験条件において試験を行なったとき、ハの基準に適合すること。 イ 試験の対象 （ロ）無負荷の状態で定格入力電圧に等しい電圧を加えたとき、その構造上異常に温度が上昇するもの ロ 試験条件 （二）イ（ロ）に該当する試験品にあつては、無負荷の状態にすること。 ハ 基準 （ハ）自然冷却により温度が下つた後、適用放電管を点灯できること。ただし、温度過昇防止装置を有するものであつて、これが動作したものにあつては、この限りでない （解釈） 「無負荷の状態」には、ランプの不点灯を含む。	—
その他の凍結又は凝結防止用電熱器具 品目番号B 0 7 試料番号 1	100V 20W 50/60Hz 屋内外用	 cosmos (VCHO-15SDHF)	(株)トキナー	1. 構造試験において、プリント基板上の速結式端子台で、1 0 0 V異極充電部相互間（自動温度調節器開路時異極間）の空間距離が最小1. 7 mmであった。	別表第八1（2）ト 極性が異なる充電部相互間の空間距離（沿面距離を含む。）は、2. 5 mm以上（その他の箇所、1 0 0 V）であること。	1


電気用品名 検査試料番号	定 格	PSEマーク等 (型番)	製造事業者名 又は 輸入事業者名 (ブランド名)	技術基準不適合箇所の内容	適合すべき技術基準(要旨)	写 真
その他の凍結又は 凝結防止用電熱器 具 品目番号B07 試料番号1	100V 20W 50/60Hz 屋内外用	 cosmos (VCHO-15SDHF)	(株)トキナー	2. 構造試験において、取扱説明書で指定されている適合ケーブル(φ4.5~φ9mm)の範囲内の仕上がり外径がφ6.6mmのキャブタイヤコードを指定された方法で取り付けられた状態で、電源電線を器体の外方に向かって80Nの張力を加えたとき及び電源電線の器体側から5cmの箇所を保持して押し込んだとき、電源電線と速結式端子台との接続部に張力が加わった。なお、張力止めに使用している樹脂製ブッシングが有効に機能していなかった。	別表第八1(2)ヲ 電源電線等(固定して使用するもの又は取り付けられた状態で外部に露出しないものを除く。以下ヲにおいて同じ。)は、器体の外方に向かって器体の自重の値の3倍の値(器体の自重の値の3倍の値が10kgを超えるものにあつては100N、器体の自重の値の3倍の値が3kg未満のものにあつては30Nの値)の張力を連続して15秒間加えたとき及び器体の内部に向かって電源電線等の器体側から5cmの箇所を保持して押し込んだとき、電源電線等と内部端子との接続部に張力が加わらず、かつ、ブッシングが外れるおそれのないこと。 (解釈) 1. 電源電線等が接続されていないものは、適合電線を接続して行う。	2
その他の凍結又は 凝結防止用電熱器 具 品目番号B07 試料番号2	100V 20W 50/60Hz 屋内外用	 cosmos (KH5000WD-T)	東芝テリー(株)	1. 構造試験において、工具を用いず容易に開くことができる背面パネルを開いた状態で、充電部(端子台、サージアブソーバー及び抵抗)に試験指が触れた。	別表第八1(2)へ 充電部には、容易に取り外すことができる部分を取り外した状態で別表第四1(2)ハの図に示す試験指が触れないこと。	1
				2. 構造試験において、コードクリップ小に取扱説明書で指定されている適合ケーブル(φ6.0~φ12)の範囲内の仕上がり外径が6.6mmのキャブタイヤコードを指定された方法で取り付けられた状態で、電源電線を器体の外方に向かって85Nの張力を加えたとき及び電源電線の器体側から5cmの箇所を保持して押し込んだとき、電源電線と速結式端子台との接続部に張力が加わった。なお、張力止めに使用している樹脂製ブッシングが有効に機能していなかった。	別表第八1(2)ヲ 電源電線等(固定して使用するもの又は取り付けられた状態で外部に露出しないものを除く。以下ヲにおいて同じ。)は、器体の外方に向かって器体の自重の値の3倍の値(器体の自重の値の3倍の値が10kgを超えるものにあつては100N、器体の自重の値の3倍の値が3kg未満のものにあつては30Nの値)の張力を連続して15秒間加えたとき及び器体の内部に向かって電源電線等の器体側から5cmの箇所を保持して押し込んだとき、電源電線等と内部端子との接続部に張力が加わらず、かつ、ブッシングが外れるおそれのないこと。 (解釈) 1. 電源電線等が接続されていないものは、適合電線を接続して行う。	2

電気用品名 検査試料番号	定 格	PSEマーク等 (型番)	製造事業者名 又は 輸入事業者名 (ブランド名)	技術基準不適合箇所の内容	適合すべき技術基準(要旨)	写 真
その他の凍結又は 凝結防止用電熱器 具 品目番号B07 試料番号2	100V 20W 50/60Hz 屋内外用	 cosmos (KH5000WD-T)	東芝テリー(株)	3. 絶縁性能において、平常温度上昇試験、注水絶縁試験及び耐湿絶縁試験時の各絶縁抵抗試験で、500ボルト絶縁抵抗計により測定した充電部と器体の表面との間の絶縁抵抗が0.15MΩであった。なお、充電部と器体の表面との間に設けられたサージアブソーバー(放電ギャップガラス管と抵抗器3Ω直列接続)は、放電ギャップガラス管を短絡した時の漏洩電流が30Aであり、又、サージアブソーバー専用端子の構造となっていないため、回路からサージアブソーバーを取り外すことができないものであった。	別表第八2(32)ロ 水中用のものにあつては附表第三1及び2の試験を、屋外用のものにあつては附表第三1、2及び5(3)の試験を、その他のものにあつては附表第三1、2及び5(2)の試験を行つたとき、これに適合すること。ただし、屋外カメラ用ハウジングに用いる凍結又は凝結防止用電熱器具にあつては、当該ハウジングを正常に取り付けた状態において、附表第三1、2及び5(3)の試験に適合するか、又は、以下の(イ)及び(ロ)に適合すること。 (イ) 附表第三1、2及び3の試験を行つたとき、これに適合し、かつ、充電部に水がかからない構造であること。ただし、通常の使用状態において、充電部に水がかかった場合に、危険が生ずるおそれのないものにあつては、この限りでない。 (ロ) 屋外カメラ用ハウジングの筐体を開いた状態で、附表第三6(1)の試験を行つたとき、これに適合すること。 (附表第三1) 平常温度上昇の試験の前後において、500ボルト絶縁抵抗計により測定した充電部と器体の表面との間の絶縁抵抗は1MΩ以上であること。	—

電気用品名 検査試料番号	定 格	PSEマーク等 (型番)	製造事業者名 又は 輸入事業者名 (ブランド名)	技術基準不適合箇所の内容	適合すべき技術基準(要旨)	写 真
その他の凍結又は 凝結防止用電熱器 具 品目番号B07 試料番号2	100V 20W 50/60Hz 屋内外用	 cosmos (KH5000WD-T)	東芝テリー(株)	4. 絶縁性能において、平常温度上昇試験及び注水絶縁性能試験時の各絶縁耐力試験で、充電部と器体の表面との間に1000Vの交流電圧を加えたとき、サージアブソーバーが動作し、連続して1分間これに耐えなかった。 なお、充電部と器体の表面との間に設けられたサージアブソーバー（放電ギャップガラス管と抵抗器3Ω直列接続）は、放電ギャップガラス管を短絡した時の漏洩電流が30Aであり、又、サージアブソーバー専用のアース端子を設けていないため、回路からサージアブソーバーを取り外すことができないものであった。	別表第八2（32）ロ 水中用のものにあつては附表第三1及び2の試験を、屋外用のものにあつては附表第三1、2及び5（3）の試験を、その他のものにあつては附表第三1、2及び5（2）の試験を行つたとき、これに適合すること。ただし、屋外カメラ用ハウジングに用いる凍結又は凝結防止用電熱器具にあつては、当該ハウジングを正常に取り付けた状態において、附表第三1、2及び5（3）の試験に適合するか、又は、以下の（イ）及び（ロ）に適合すること。 （イ） 附表第三1、2及び3の試験を行つたとき、これに適合し、かつ、充電部に水がかからない構造であること。ただし、通常の使用状態において、充電部に水がかかった場合に、危険が生ずるおそれのないものにあつては、この限りでない。 （ロ） 屋外カメラ用ハウジングの筐体を開いた状態で、附表第三6（1）の試験を行つたとき、これに適合すること。 （附表第三2） 平常温度上昇試験の直後に行う絶縁抵抗試験の後、充電部と器体の表面との間に、定格電圧が150V以下のものにあつては1,000V、定格電圧が150Vを超えるものにあつては1,500Vの交流電圧を加えたとき、連続して1分間これに耐えること。	—
その他の凍結又は 凝結防止用電熱器 具 品目番号B07 試料番号3	100V 20W 50/60Hz	 cosmos (A-0H15BH1)	(株)エーエスシー	1. 構造試験において、プリント基板上のねじ式端子台で、100V異極充電部相互間（内部配線の素線相互間）の空間距離が最小1.9mmであった。	別表第八1（2）ト 極性が異なる充電部相互間の空間距離（沿面距離を含む。）は、2.5mm以上（その他の箇所、100V）であること。	1
				2. 構造試験において、アース用端子の近傍に付されたアース用である旨のシールの表示箇所が器体溝部分であり、接着面積が十分でなく容易に剥がれアース線を取り付ける際に脱落するおそれがあった。	別表第八1（2）ツ（二）b アース用端子には、そのもの（容易に取り外せる端子ねじを除く。）又はその近傍に容易に消えない方法でアース用である旨の表示を付してあること。ただし、器体の内部にある端子であつて、アース線を取り換えることができないものにあつては、この限りでない。	2

電気用品名 検査試料番号	定 格	PSEマーク等 (型番)	製造事業者名 又は 輸入事業者名 (ブランド名)	技術基準不適合箇所の内容	適合すべき技術基準(要旨)	写 真
その他の凍結又は 凝結防止用電熱器 具 品目番号B 0 7 試料番号 3	100V 20W 50/60Hz	cosmos (A-0H15BH1)	(株)エーエスシー	3. 構造試験において、器体内部のアース用端子ねじを取り付けている部分が器体溝であり、勘合するねじ穴にねじ山を設けずにねじ込まれているため、本体との接続が不十分でありアース線を容易に、かつ、確実に取り付けることができなかった。	別表第八 1 (2) ツ (ホ) a アース線を容易に、かつ、確実に取り付けることができること。 (解釈 別表第四 1 (2) ナ (イ) の解釈に同じ) (別表第四 1 (2) ナ (イ) 解釈) 次の接続方法によるものは、「確実に取り付けることができる」とみなす。 (1) アース用端子にアース線等を取り付けたとき、その機械ねじのかん合する有効ねじ山が 2 山以上のもの	3
				4. 表示において、表示すべき事項が工具の使用なしでは開けることができない器体内部に表示されていた。	別表第八 1 (1 2) 附表第六に規定する表示の方式により表示すること。 (附表第六) 表示すべき事項を表面の見やすい箇所に容易に消えない方法で表示すること。	4
その他の凍結又は 凝結防止用電熱器 具 品目番号B 0 7 試料番号 4	—	(VCH0-14DHF)	(株)トキナー	1. 構造試験において、取扱説明書で指定されている適合ケーブル(φ 4 ~ φ 6 mm)の範囲内の仕上がり外径がφ 6. 6 mmのキャブタイヤコードを指定された方法で取り付けた状態で、電源電線を器体の外方に向かって 5 0 N の張力を加えたとき及び電源電線の器体側から 5 c m の箇所を保持して押し込んだとき、電源電線と内部端子との接続部に張力が加わった。なお、張力止めに使用している樹脂製ブッシングが有効に機能していなかった。	別表第八 1 (2) ヲ 電源電線等(固定して使用するもの又は取り付けた状態で外部に露出しないものを除く。以下ヲにおいて同じ。)は、器体の外方に向かって器体の自重の値の 3 倍の値(器体の自重の値の 3 倍の値が 1 0 k g を超えるものにあつては 1 0 0 N、器体の自重の値の 3 倍の値が 3 k g 未満のものにあつては 3 0 N の値)の張力を連続して 1 5 秒間加えたとき及び器体の内部に向かって電源電線等の器体側から 5 c m の箇所を保持して押し込んだとき、電源電線等と内部端子との接続部に張力が加わらず、かつ、ブッシングが外れるおそれのないこと。 (解釈) 1. 電源電線等が接続されていないものは、適合電線を接続して行う。	1



電気用品名 検査試料番号	定 格	PSEマーク等 (型番)	製造事業者名 又は 輸入事業者名 (ブランド名)	技術基準不適合箇所の内容	適合すべき技術基準(要旨)	写 真
その他の凍結又は 凝結防止用電熱器 具 品目番号B07 試料番号4	—	(VCHO-14DHF)	(株)トキナー	2. 構造試験において、アース用端子が設けられている底部金属外郭に塗装が施されているため、人が触れるおそれのある金属部（上部金属外郭）とアース機構とが電氣的に完全に接続されておらず、かつ、二重絶縁若しくは強化絶縁により充電部から絶縁されていなかった。	別表第八1（2）ツ（ロ） アース機構は、人が触れるおそれのある金属部と電氣的に完全に接続してあり、かつ、容易に緩まないように堅固に取り付けてあること。ただし、二重絶縁若しくは強化絶縁により充電部から絶縁されている部分又はアース機構に接続された金属の外側の部分にあつては、この限りでない。	2
				3. 表示において、表示すべき事項である「定格電圧」「定格消費電力」「定格周波数」「屋外用のものにあつては、屋外で使用する旨」及び「屋内用のものにあつては、その旨」の表示がなかった。	別表第八1（12） 附表第六に規定する表示の方式により表示すること。 （附表第六） 表示すべき事項を表面の見やすい箇所に容易に消えない方法で表示すること。	3
その他の凍結又は 凝結防止用電熱器 具 品目番号B07 試料番号5	100V 40W 50/60Hz 屋内外用	cosmos (DCHO-190)	(株)トキナー	1. 構造試験において、器体の内部配線が貫通孔（壁面取付金具）の鋭利な箇所に触れ、電線の被覆が損傷した。	別表第八1（2）又（ハ） 被覆を有する電線を固定する場合、貫通孔を通す場合又は2Nの力を電線に加えたときに他の部分に接触する場合は、被覆を損傷しないようにすること。ただし、危険が生ずるおそれのない場合にあつては、この限りでない。	1
				2. 表示において、表示すべき事項が工具の使用なしでは開けることができない器体内部に表示されていた。	別表第八1（12） 附表第六に規定する表示の方式により表示すること。 （附表第六） 表示すべき事項を表面の見やすい箇所に容易に消えない方法で表示すること。	2
電気温水器 品目番号B08 試料番号1	100V 430W 50/60Hz 屋内用	cosmos (SP-ROHC150G-SDUV)	産電子工業(株)	1. 構造試験において、100V異極充電部相互間であるプリント基板上（印刷配線）の空間距離が次のとおりであった。 イ. 印刷配線相互間が最小0.9mm（じんあいが侵入し難い箇所） ロ. 印刷配線のはんだ付け部相互間が最小0.9mm（その他の箇所）	別表第八1（2）ト 極性が異なる充電部相互間の空間距離（沿面距離を含む。）は、1. 5mm以上（じんあいが侵入し難い箇所、100V）及び2. 5mm以上（その他の箇所、100V）であること。	1


電気用品名 検査試料番号	定 格	PSEマーク等 (型番)	製造事業者名 又は 輸入事業者名 (ブランド名)	技術基準不適合箇所の内容	適合すべき技術基準(要旨)	写 真
電気温水器 品目番号B08 試料番号1	100V 430W 50/60Hz 屋内用	 cosmos (SP-ROHC150G-SDUV)	産電子工業(株)	2. 構造試験において、電源電線を器体の外方に向かって100Nの張力を加えたとき、5秒後に電源電線とコネクタとの接続部に張力が加わった。なお、張力止めに使用している樹脂製ブッシングが有効に機能していなかった。	別表第八1(2)ヲ 電源電線等(固定して使用するもの又は取り付けた状態で外部に露出しないものを除く。以下ヲにおいて同じ。)は、器体の外方に向かって器体の自重の値の3倍の値(器体の自重の値の3倍の値が10kgを超えるものにあつては100N、器体の自重の値の3倍の値が3kg未満のものにあつては30Nの値)の張力を連続して15秒間加えたとき及び器体の内部に向かって電源電線等の器体側から5cmの箇所を保持して押し込んだとき、電源電線等と内部端子との接続部に張力が加わらず、かつ、ブッシングが外れるおそれのないこと。	2
				3. 構造試験において、外郭にアース用端子ねじが設けられているが、器体に勘合するねじ山が設けられておらず、かつ、取付け用のナットも溶接等により器体に固定されていないため、アース線を容易に、かつ、確実に取り付けることができなかった。	別表第八1(2)ツ(ホ) a アース線を容易に、かつ、確実に取り付けることができること。	3
				4. 構造試験において、電装部近傍に設けられている冷水タンクを覆う保温材に難燃性のものが使用されていなかった。(燃焼試験で燃え尽きた。)	別表第八1(2)ヒ 器具の電装部近傍に充てんする保温材、断熱材等は、難燃性のものであること。ただし、保温材、断熱材等が燃焼した場合において感電、火災等の危険が生ずるおそれのないものにあつては、この限りでない。	4
				5. 部品及び附属品において、アース線に断面積が0.75mm ² の単心ビニルコードが使用されていた。	別表第八1(3)ハ アース線は、次のいずれかであること。 (イ) 略 (ロ) 断面積が1.25mm ² 以上の単心コードまたは単心キャブタイヤケーブル (ハ) 及び(ニ) 略	5
				6. 消費電力の許容差試験において、表示の定格消費電力430Wに対して、測定値が335/334W(電源周波数50/60Hz、偏差: -2.1/-2.3%)であった。	別表第八1(4)ハ(イ) 定格消費電力を表示しなければならないものにあつては、次の表に掲げるとおりとする。 (表) 定格消費電力が100Wを超え1,000W以下のものの許容差は±10%以内であること。	—


電気用品名 検査試料番号	定 格	PSEマーク等 (型番)	製造事業者名 又は 輸入事業者名 (ブランド名)	技術基準不適合箇所の内容	適合すべき技術基準(要旨)	写 真
家庭用温熱治療器 品目番号B09 試料番号1	100V 8W 50/60Hz	cosmos (KTE249)	テクノエレメント(株)	1. 構造試験において、交換が可能である温度ヒューズの取付け部及び銘板のいずれにも定格動作温度(94℃)の表示がなかった。	別表第八1(2)マ ヒューズを取り付けるものにあつては、その銘板又はヒューズの取付け部に電流ヒューズにあつては定格電流を、温度ヒューズにあつては定格動作温度を、容易に消えない方法で表示すること。ただし、取り換えることができないヒューズにあつては、この限りではない。	1
				2. 平常温度上昇試験において、定格電圧を温度上昇がほぼ一定となるまで連続して加えた時の発熱部の温度が220.0/224.5℃(電源周波数50/60Hz、周囲温度29.5℃/29.5℃)であった。	別表第八2(23)ハ(ハ) 発熱部の温度は、130℃以下であること。 (解釈) 1. 「発熱部」とは、発熱体表面をいう。	2
				3. 異常温度上昇試験において、厚さ5cmの綿布団で試験品の全面を覆い、入力調整用のコントローラーの接点(半導体素子)を短絡し、定格電圧を温度ヒューズが動作するときまで連続して加えた時の発熱部の温度が297.5℃(電源周波数50Hz、周囲温度29.5℃)であった。	別表第八2(23)ニ(ハ) 厚さ5cmの綿布団で試験品の全面を覆い、入力調整用のコントローラーの接点(半導体素子)を短絡し、定格電圧を温度ヒューズが動作するときまで連続して加えた時の発熱部の温度は130℃以下であること。 (解釈1:「発熱部」とは、発熱体表面をいう。)	3
家庭用温熱治療器 品目番号B09 試料番号2	100V 30W 50/60Hz	cosmos (SB0-1)	テクノエレメント(株)	1. 構造試験において、プリント基板上(直流電源基板:JBW12-2R5基板回路)の空間距離が100V異極充電部(開閉時を含む)相互間で次のとおりであった。 ①:コイルL1パターン-J1パターン間:2.3mm ②:コンデンサC1パターン-J1パターン間:2.3mm ③:電流ヒューズF1・パターン両端間:2.3mm ④:抵抗R2パターン-R2Dパターン間:2.0mm	別表第八1(2)ト 極性が異なる充電部相互間の空間距離(沿面距離を含む。)は、2.5mm以上(その他の箇所、100V)であること。	1


電気用品名 検査試料番号	定 格	PSEマーク等 (型番)	製造事業者名 又は 輸入事業者名 (ブランド名)	技術基準不適合箇所の内容	適合すべき技術基準(要旨)	写 真
家庭用温熱治療器 品目番号B09 試料番号2	100V 30W 50/60Hz	cosmos (SB0-1)	テクノエレメント(株)	2. 構造試験において、交換が可能である温度ヒューズの取付け部及び銘板のいずれにも定格動作温度(94℃)の表示がなかった。	別表第八1(2)マ ヒューズを取り付けるものにあつては、その銘板又はヒューズの取付け部に電流ヒューズにあつては定格電流を、温度ヒューズにあつては定格動作温度を、容易に消えない方法で表示すること。ただし、取り換えることができないヒューズにあつては、この限りではない。	2
				3. 消費電力の許容差試験において、表示の定格消費電力30Wに対して、測定値が19.77/19.56W(電源周波数50/60Hz、偏差:-3.1/-3.8%)であった。	別表第八1(4)ハ(イ) 定格消費電力を表示しなければならないものにあつては、次の表に掲げたとおりとする。 (表) 定格消費電力が20Wを超え100W以下のものの許容差は±15%以内であること。	—
				4. 平常温度上昇試験において、定格電圧を温度上昇がほぼ一定となるまで連続して加えた時の発熱部の温度が219.0/220.0℃(電源周波数50/60Hz、周囲温度29.5℃/29.5℃)であった。	別表第八2(23)ハ(ハ) 発熱部の温度は、130℃以下であること。 (解釈) 1. 「発熱部」とは、発熱体表面をいう。	3
				5. 異常温度上昇試験において、厚さ5cmの綿布団で試験品の全面を覆い、入力調整用のコントローラーの接点(半導体素子)を短絡し、定格電圧を温度ヒューズが動作するときまで連続して加えた時の発熱部の温度が270.5℃(電源周波数50Hz、周囲温度29.5℃)であった。	別表第八2(23)ニ(ハ) 厚さ5cmの綿布団で試験品の全面を覆い、入力調整用のコントローラーの接点(半導体素子)を短絡し、定格電圧を温度ヒューズが動作するときまで連続して加えた時の発熱部の温度は130℃以下であること。 (解釈1:「発熱部」とは、発熱体表面をいう。)	4
家庭用温熱治療器 品目番号B09 試料番号3	100V 195W 50/60Hz	cosmos (H10-1)	(株)リッコー	1. 構造試験において、マットの接続器の充電部に吸湿性のあるスポンジが接触していた。	別表第八1(2)タ 吸湿することにより部品の燃焼、充電部の露出等の危険が生ずる恐れのある部分にあつては、防湿処理をほどこしてあること。	1


電気用品名 検査試料番号	定 格	PSEマーク等 (型番)	製造事業者名 又は 輸入事業者名 (ブランド名)	技術基準不適合箇所の内容	適合すべき技術基準(要旨)	写 真
家庭用温熱治療器 品目番号B 0 9 試料番号 3	100V 195W 50/60Hz	 cosmos (H10-1)	(株)リッコー	2. 構造試験において、電装部（マット接続器内部配線接続端子部）に接触しているスポンジの難燃性試験を行ったとき試験片が燃えつきた。	別表第八１（２）ヒ器具の電装部近傍に充てんする保温材、断熱材等は、難燃性のものであること。ただし、保温材、断熱材等が燃焼した場合において感電、火災等の危険が生ずるおそれがないものにあつては、この限りでない。	—
サウナバス用電熱器 品目番号B 1 1 試料番号 1	200V 2.15A 50/60Hz	 cosmos (RSS-2-3-1P)	(株)メトス	構造試験において、単相機器であるにもかかわらず、電源電線接続用端子台の近傍に「U、V、W」及び「+、－、⊥」と表示されており、電源電線及びアース線を誤って接続するおそれがあった。	別表第八１（２）イ通常の使用状態において、危険が生ずるおそれのないものであつて、形状が正しく、組立てが良好で、動作が円滑であること。	1
電気マッサージ器 品目番号B 1 3 試料番号 1	100V 48W 50/60Hz 15分定格	 cosmos (TF2000)	(株)惣田製作所 (テスコム電機)	構造試験において、プリント基板上の空間距離が100V異極充電部相互間で最小0.8mmであった。	別表第八１（２）ト極性が異なる充電部相互間の空間距離（沿面距離を含む。）は、1.5mm以上（じんあいが入りしがない箇所、100V）であること。	1
電気マッサージ器 品目番号B 1 3 試料番号 4	100V 62W 50/60Hz 30分定格	 cosmos (RC-308)	(株)フジ医療器	1. 温度上昇試験において、各部の温度上昇が一定となった後に測定したAirPumpの巻線の温度上昇値が最大110.3K（106V、50Hz、周囲温度21.6℃）であった。測定条件は、ポイントマッサージ「脚」・強さ「強」・脚同時「入」・パルスON	J60335-1（H14）11.8機器及びその周囲は、通常の使用状態において過度の温度になってはならない。 巻線：IEC60085に基づく巻線が次の場合： — A種絶縁 75K — E種絶縁 90K — B種絶縁 95K — F種絶縁 115K — H種絶縁 140K	—
				2. 温度上昇試験において、各部の温度上昇が一定となった後に測定した内部配線（AirPump内部リード線）の温度上昇値が最大66.5K（106V、50Hz、周囲温度23.9℃）であった。測定条件は、ポイントマッサージ「脚」・強さ「強」・脚同時「入」・パルスON	J60335-1（H14）11.8機器及びその周囲は、通常の使用状態において過度の温度になってはならない。 内部配線及び電源コードを含む外部配線のゴム絶縁又は塩化ビニール絶縁： — Tマークなし 50K — Tマーク付き T-25K	—



電気用品名 検査試料番号	定 格	PSEマーク等 (型番)	製造事業者名 又は 輸入事業者名 (ブランド名)	技術基準不適合箇所の内容	適合すべき技術基準(要旨)	写 真
直流電源装置 品目番号B 1 8 試料番号 3	100V 138VA 50/60Hz DC12V DC4. 5A	 cosmos (SPE-1570)	(有)飯野防災工業 (セコム)	構造試験において、プリント基板（MA I N基板）上の空間距離が次のとおりであっ た。 イ. 1 0 0 V異極充電部相互間が最小2. 0 mm ロ. 交流－直流異極充電部相互間が最小 2. 0 mm	別表第八1（2）ト 極性が異なる充電部相互間の空間距離（沿面距離 を含む。）は、2. 5 mm以上（その他の箇所、 1 0 0 V）であること。	1
直流電源装置 品目番号B 1 8 試料番号 6	100V 36VA 50/60Hz DC9-57V DC0. 13- 0. 35A	 cosmos (LC350-20)	(株)ナユタ	構造試験において、電源電線の取付け端子 部（速結端子）と人が触れるおそれのある 非充電金属部の表面との間の空間距離が 4. 0 mmであった。	別表第八1（2）ト 使用者が接続する電源電線の取付け端子部とア ースするおそれのある非充電金属部との間の空間距 離（沿面距離を含む。）は、6. 0 mm以上（1 0 0 V）であること。	1

電気用品名 検査試料番号	定 格	PSEマーク等 (型番)	製造事業者名 又は 輸入事業者名 (ブランド名)	技術基準不適合箇所の内容	適合すべき技術基準(要旨)	写 真
直流電源装置 品目番号B 1 8 試料番号 7	100V 90VA 50/60Hz DC13V DC1A	 cosmos (H-PS001A)	(株)ナユタ	平常温度上昇試験において、熱電温度計法により測定したラインフィルタ（L 1）の巻線表面温度が1 0 9. 5℃／1 0 6. 5℃（5 0／6 0 H z）であった。	別表第八2（1 0 2）ホ 次の（イ）から（ハ）までに掲げる試験条件において、定格周波数に等しい周波数の定格電圧に等しい電圧を各部の温度上昇がほぼ一定となるまで連続して加え（自動車用スタータに使用するものにあつては、定格2次電流に等しい電流を3秒間通電し、7秒間休止する操作を1 0回繰返し）、この間の各部の温度は、附表第四の左欄に掲げる測定箇所にあつてはそれぞれ同表の右欄に掲げる値以下、おもちゃ用のものの外郭にあつては次の表に掲げる値以下であること。 1 「定格2次電流に等しい電流」とは、自動車用スタータに抵抗負荷を負荷し、定格2次電流に等しい電流に調整することという。 2 「外郭」とは、ケースの外表面、ふたの外表面、台の裏面、端子カバーの外表面等及びこれらの外表面に露出している半導体素子、半導体素子の放熱板等をいう。 （イ）試験品は、厚さが1 0 mm以上の表面が平らな木台の上に置くこと。 （ロ）電池を充電するものにあつては。表示された公称容量に電池を負荷とすること。この場合において、負荷電流が定格負荷に満たさないときは適当な負荷を接続し、定格電流に等しい電流を通じること。 附表第四： 巻線：1 0 5℃（E種のもの）	—

電気用品名 検査試料番号	定 格	PSEマーク等 (型番)	製造事業者名 又は 輸入事業者名 (ブランド名)	技術基準不適合箇所の内容	適合すべき技術基準(要旨)	写 真
直流電源装置 品目番号B 1 8 試料番号 8	100V 13VA 50/60Hz DC12V DC240mA	 cosmos (PO-W0100)	(有)飯野防災工業 (セコム)	構造試験において、外郭の一部分に衝撃を加えたとき、フタが開き充電部が露出した。	別表第八 1 (2) ケ 外郭にあつては、質量が 2 5 0 g で、ロックウェル硬度 R 1 0 0 の硬さに表面をポリアミド加工した半径が 1 0 mm の球面を有するおもりを次の表に示す高さから垂直に 1 回 (二重絶縁構造のものであつて透光性又は透視性を必要とするもの以外のものにあつては、3 回) 落としたとき、又はこれと同等の衝撃力をロックウェル硬度 R 1 0 0 の硬さに表面をポリアミド加工した半径が 1 0 mm の球面を有する衝撃片によつて 1 回 (二重絶縁構造のものであつて透光性又は透視性を必要とするもの以外のものにあつては、3 回) 加えたとき、感電、火災等の危険を生ずるおそれのあるひび、割れその他の異状が生じないこと。 ただし、器体の外面に露出している表示灯、ヒューズホルダーその他これらに類するもの及びそれらの保護カバーであつて、表面積が 4 c m 2 以下であり、かつ、器体の外郭の表面から 1 0 m m 以上突出していないものにあつては、この限りでない。	1

電気用品名 検査試料番号	定 格	PSEマーク等 (型番)	製造事業者名 又は 輸入事業者名 (ブランド名)	技術基準不適合箇所の内容	適合すべき技術基準(要旨)	写 真
直流電源装置 品目番号B 1 8 試料番号 9	100V 24VA 50/60Hz DC12V DC0. 63A	 cosmos (PO-W0241)	(有)飯野防災工業 (セコム)	1. 構造試験において、外郭の一部分に衝撃を加えたとき、フタが開き充電部が露出した。	別表第八 1 (2) ケ 外郭にあつては、質量が250gで、ロックウェル硬度R100の硬さに表面をポリアミド加工した半径が10mmの球面を有するおもりを次の表に示す高さから垂直に1回(二重絶縁構造のものであつて透光性又は透視性を必要とするもの以外のものにあつては、3回)落としたとき、又はこれと同等の衝撃力をロックウェル硬度R100の硬さに表面をポリアミド加工した半径が10mmの球面を有する衝撃片によつて1回(二重絶縁構造のものであつて透光性又は透視性を必要とするもの以外のものにあつては、3回)加えたとき、感電、火災等の危険を生ずるおそれのあるひび、割れその他の異状が生じないこと。 ただし、器体の外面に露出している表示灯、ヒューズホルダーその他これらに類するもの及びそれらの保護カバーであつて、表面積が4cm ² 以下であり、かつ、器体の外郭の表面から10mm以上突出していないものにあつては、この限りでない。	1

電気用品名 検査試料番号	定 格	PSEマーク等 (型番)	製造事業者名 又は 輸入事業者名 (ブランド名)	技術基準不適合箇所の内容	適合すべき技術基準(要旨)	写 真
直流電源装置 品目番号B 1 8 試料番号 9	100V 24VA 50/60Hz DC12V DC0. 63A	 cosmos (PO-W0241)	(有)飯野防災工業 (セコム)	2. 絶縁性能において、平常温度上昇試験後の絶縁耐力試験で、充電部と器体の表面との間に1 0 0 0 Vの交流電圧を加えたとき、サージアブソーバーが動作し、連続して1分間これに耐えなかった。なお、充電部と器体の表面との間にサージアブソーバーを有するものであるにもかかわらず、サージアブソーバー専用のアース端子を設けていないため、回路からサージアブソーバーを取り外すことができないものであった。	別表第八2 (1 0 2) ハ 巻線相互間及び巻線とアースするおそれのある非充電金属部との間に電圧の区分が3 0 Vを超え1 5 0 V以下のものは「1 0 0 0 V」加えたとき、連続して1分間これに耐えること。 解釈 2. 充電部と器体の表面との間にサージアブソーバーを有するものであって差し込みプラグの接地極の刃で接地できるもの又は次に適合するものにあっては、「充電部と器体の表面」との間の測定はサージアブソーバーを回路から取り外して行うことができる(以下別表第八附表第三2において同じ。) (1) 金属外郭と絶縁されたアース端子又はアース用口出し線をサージアブソーバー専用設けること。 この場合において、アース端子と金属外郭との間の空間距離(沿面距離含む。)は3 mm以上であること。 ただし、回路からサージアブソーバーを取り外さずにサージアブソーバーを短絡した状態で別表第八1 (2) ヘ(ハ)に適合するものにあっては、アース端子又はアース用口出し線をサージアブソーバー専用設けることを要しない。 (2) サージアブソーバー専用のアース端子又はアース用口出し線には、そのもの若しくはその近傍に容易に消えない方法でサージアブソーバー専用である旨の表示を付してあること。 (3) サージアブソーバー専用のアース端子又はアース用口出し線は、別表第八1 (1) ホ、(2) ツ(ホ)及び(3) ハに準ずること。	2

電気用品名 検査試料番号	定 格	PSEマーク等 (型番)	製造事業者名 又は 輸入事業者名 (ブランド名)	技術基準不適合箇所の内容	適合すべき技術基準(要旨)	写 真
直流電源装置 品目番号B 1 8 試料番号 1 0	100-240V 0.48-0.28A 50/60Hz DC10.5V DC1.9A	 cosmos (VGP-AC10V2)	長野日本無線株 (ソニー) (輸入)	衝撃試験において、外郭側面に衝撃試験を実施したところ、外郭が割れ一次部品(充電部)に容易に触れた。	J 6 0 9 5 0 (H 1 9) 4. 2. 5 破損した場合に危険な部分に人がアクセスする恐れのあるエンクロージャの外面には、次による試験を行う：エンクロージャの全体又は強化を施していない最も大きな部分を代表するエンクロージャの一部を通常の位置に支持する。直径が約50mmで、重量が500g±25gの固くて表面が滑らかな鋼球を、垂直距離(H) 1.3mのところから試験サンプルの上に自然落下させる。	1
携帯発電機 品目番号B 1 9 試料番号 1	単相 100V 24A 2.4kVA 50Hz	 cosmos (SGE3000BS)	(株)ダイシン	1. 材料試験において、器体の外部に設けられているアース用端子に使用しているネジ及びナットが鉄であった。	別表第81(1)リ アース用端子の材料は、十分な機械的強度を有するさび難いものであること。 (解釈2) 銅、銅合金及びステンレス鋼は、「十分な機械的強度を有するさび難いもの」とみなす。	1
				2. 構造試験において、燃料供給口に設けてある規定量指示表示まで燃料を入れたところ、外部に設けてある規定量表示器は、約半分の量を示していた。	別表第83(1)ロ 液体燃料を使用するものにあつては、燃料を注入する場合において規定量が容易に確認できる構造であること。	2

品目番号 B 0 1

タイムスイッチ 試料番号 1

日南田電気(株)

技術基準不適合箇所 1〔写真番号 1〕



工具を使用しないで取り外すことができるヒューズホルダーのキャップを取り外したとき、ヒューズホルダー内部充電部に試験指が触れた。

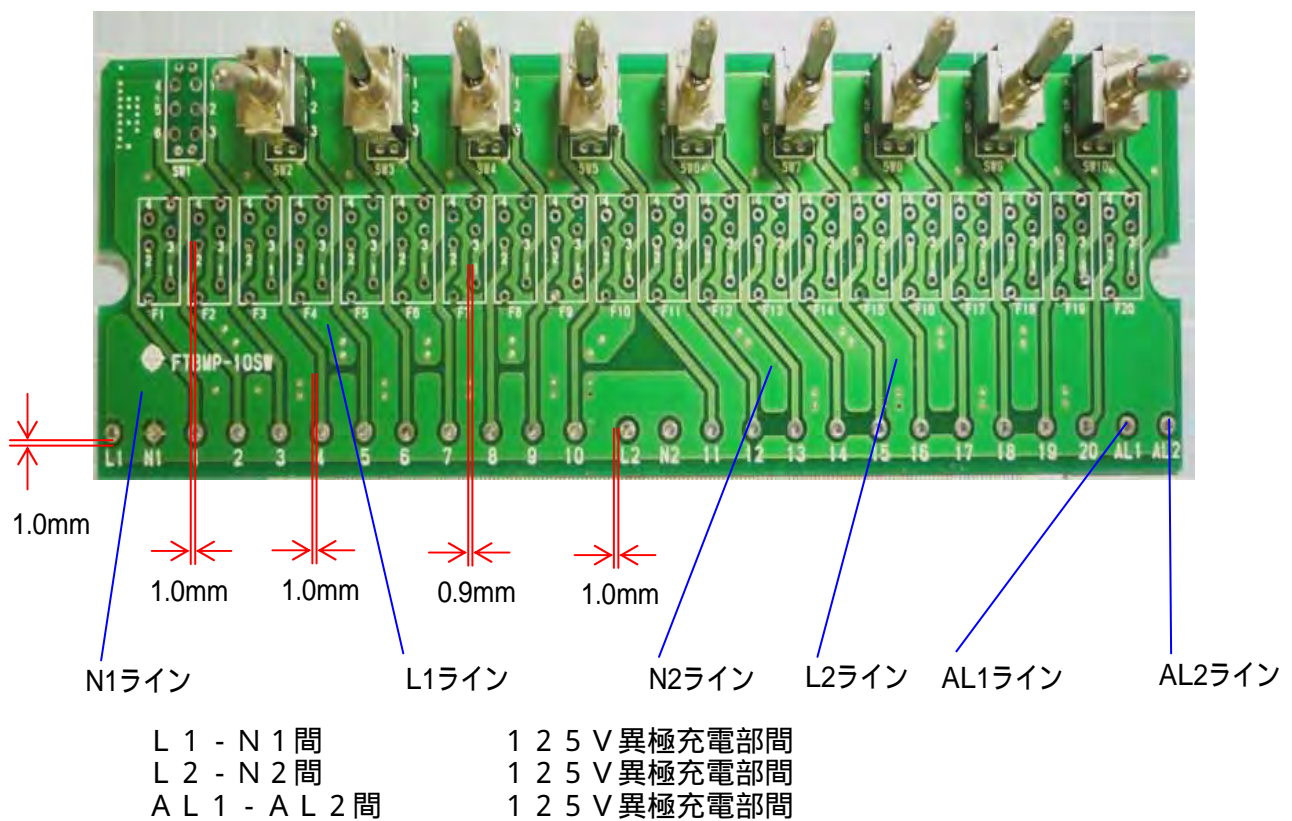
品目番号 B 0 2

その他の点滅器 試料番号 2

吉田電機工業(株)

技術基準不適合箇所 1〔写真番号 1〕

プリント基板（表）



プリント基板上の 1 2 5 V 異極充電部相互間が最小 0 . 9 mmであった。

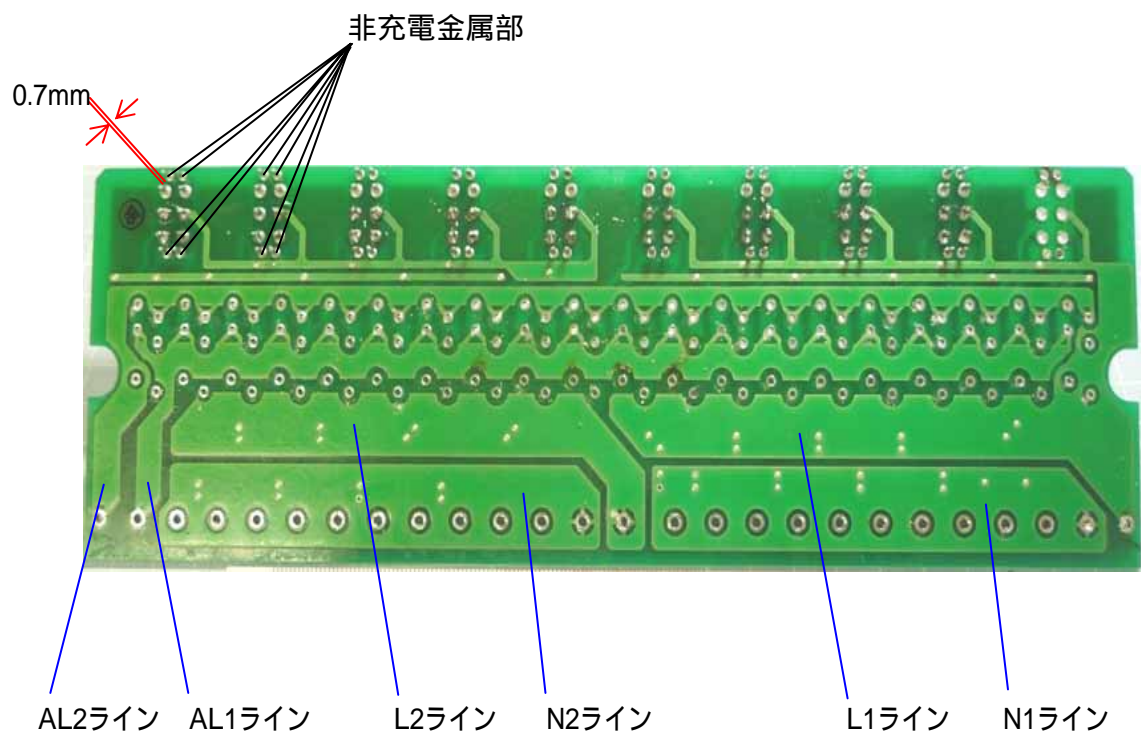
品目番号 B 0 2

その他の点滅器 試料番号 2

吉田電機工業(株)

技術基準不適合箇所 2〔写真番号 2〕

プリント基板（裏）



L 1 - N 1 間	1 2 5 V 異極充電部間
L 2 - N 2 間	1 2 5 V 異極充電部間
A L 1 - A L 2 間	1 2 5 V 異極充電部間
L 1 - 非充電金属部	1 2 5 V 充電部とアースするおそれのある非充電金属部間

プリント基板上の 1 2 5 V 充電部とアースするおそれのある非充電金属部間が最小 0 . 7 mm であった。

品目番号 B 0 2

その他の点滅器 試料番号 2

吉田電機工業(株)

技術基準不適合箇所 3〔写真番号 3〕



表示すべき事項である「機器用である旨」の表示がなかった。

品目番号 B 0 3

その他の差込み接続器 試料番号 1

(株)光城精工

技術基準不適合箇所 1〔写真番号 1〕



コネクタの端子と周辺の
印刷配線との間 0.6 mm

抵抗のリード端子と周辺の
印刷配線との間 0.6 mm

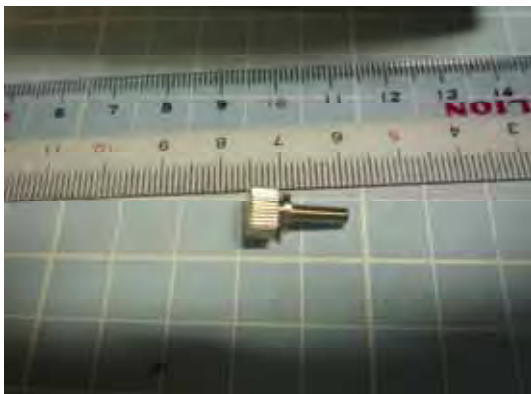
プリント基板上（印刷配線）の 100 V 異極充電部相互間が最小 0.6 mm であった。

品目番号 B 0 3

その他の差込み接続器 試料番号 1

(株)光城精工

技術基準不適合箇所 2〔写真番号 2〕



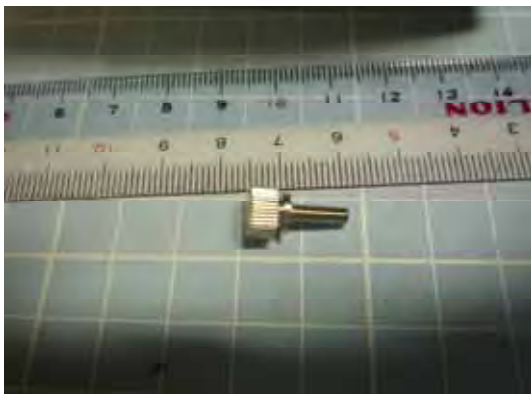
アース線を接続する器体外部のア - ス用端子ねじの呼び径が 3 mmであつた。

品目番号 B 0 3

その他の差込み接続器 試料番号 2

(株)光城精工

技術基準不適合箇所 1〔写真番号 1〕



アース線を接続する器体外部のア - ス用端子ねじの呼び径が 3 mmであつた。

品目番号 B 0 4

その他の家庭機器用変圧器 試料番号 1

エース電機(株)

技術基準不適合箇所 1〔写真番号 1〕



表示すべき事項である定格 2 次短絡電流の表示が銘板等になかった。なお、測定した 2 次短絡電流は 8 A 以下であった。

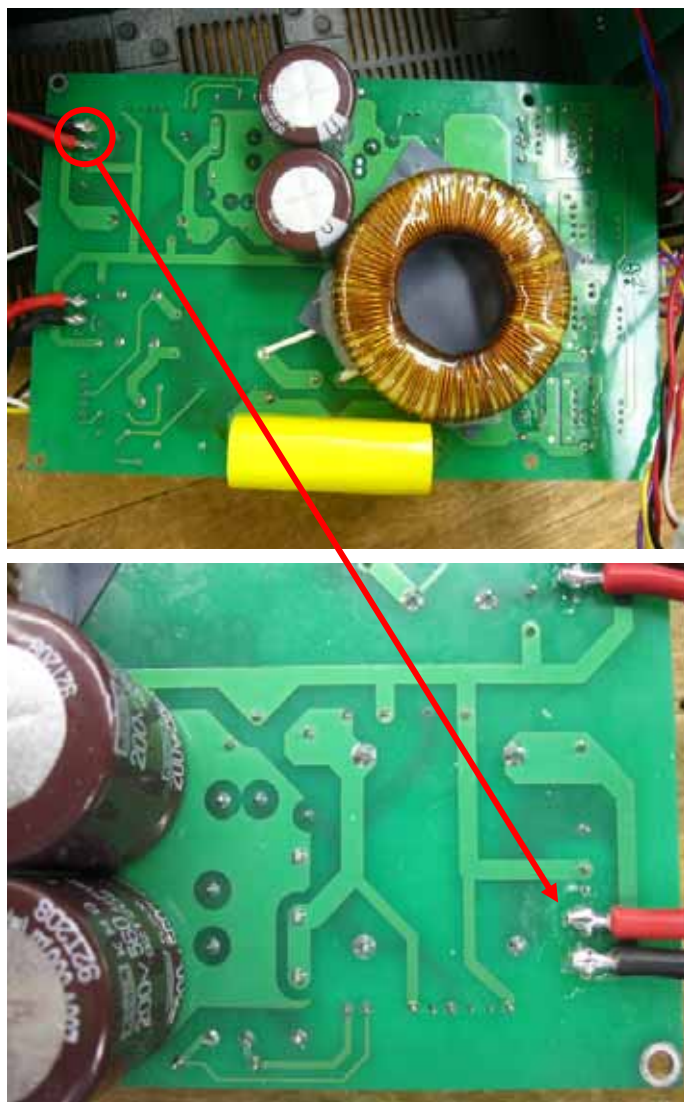
品目番号 B 0 4

その他の家庭機器用変圧器

試料番号 3

(株)光城精工

技術基準不適合箇所 1〔写真番号 1〕



プリント基板にはんだ付けされた入力側リード線の異極充電部相互間の空間距離が1.5mmであった。

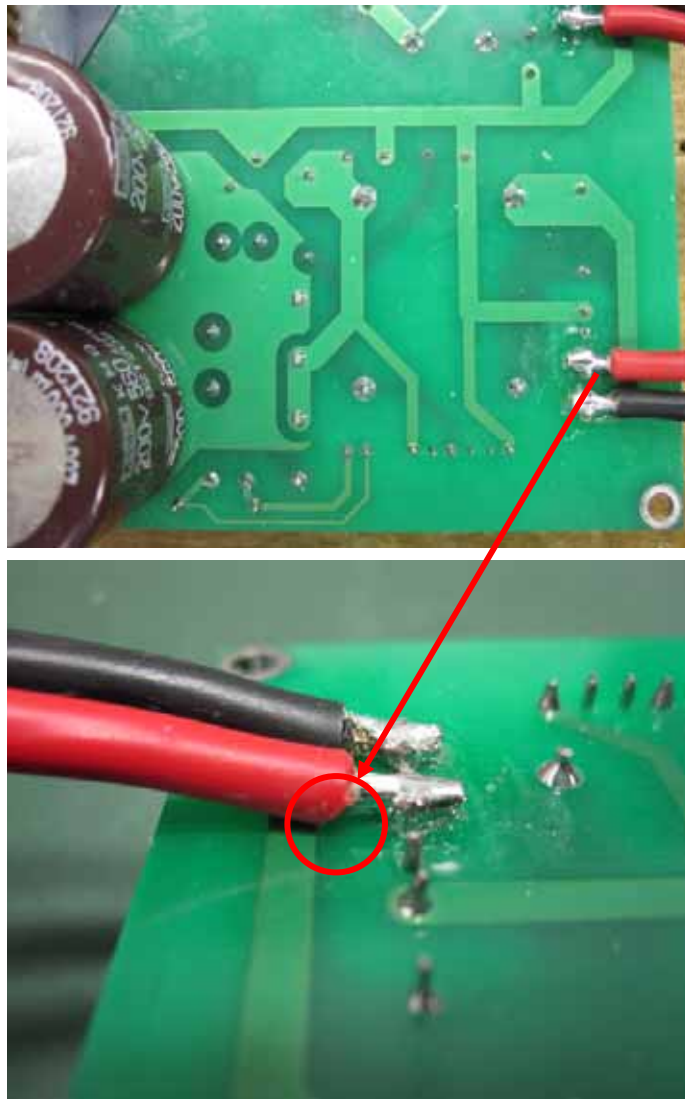
品目番号 B 0 4

その他の家庭機器用変圧器

試料番号 3

(株)光城精工

技術基準不適合箇所 2〔写真番号 2〕



プリント基板にはんだ付けされた入力側リード線とプリント基板上の印刷配線との間の空間距離が1．5 mmであった。

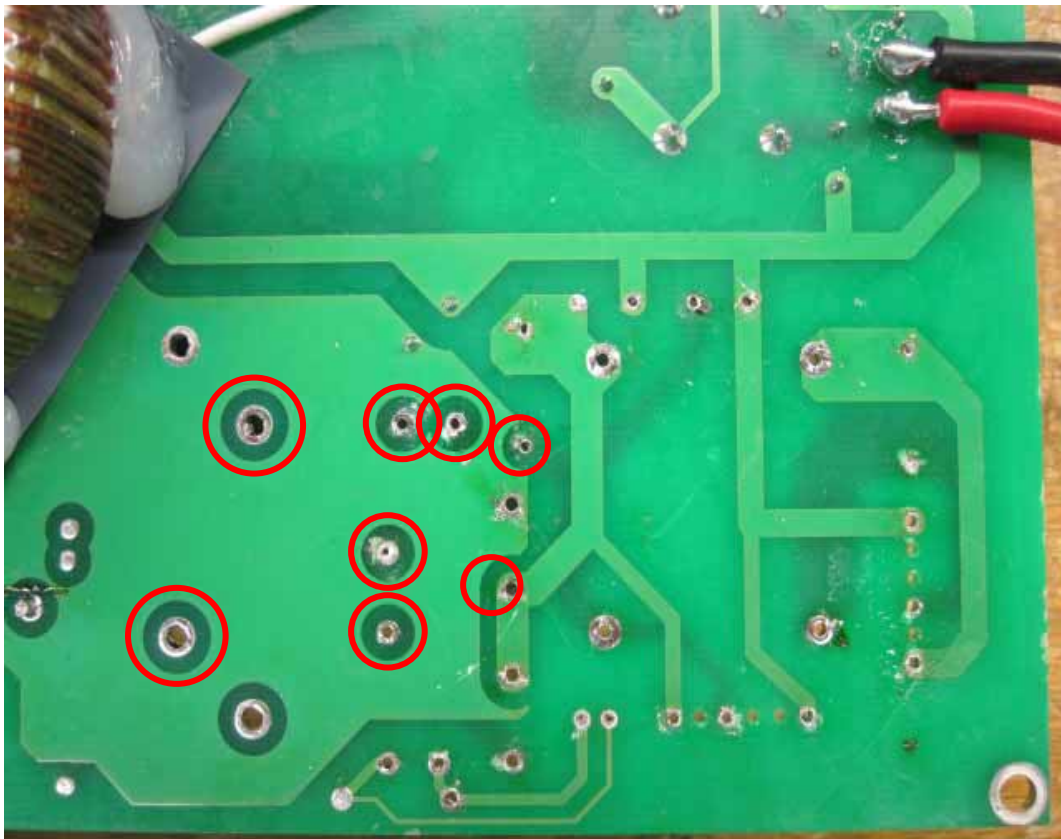
品目番号 B 0 4

その他の家庭機器用変圧器

試料番号 3

(株)光城精工

技術基準不適合箇所 3〔写真番号 3〕



プリント基板上（印刷配線のはんだ付け部と印刷配線との間）で、交流 - 直流異極充電部相互間の空間距離が 1 . 5 mmであった。

品目番号 B 0 4

その他の家庭機器用変圧器

試料番号 3

(株)光城精工

技術基準不適合箇所 4〔写真番号 4〕



コンセントの近傍に安全に取り出すことができる最大の電力又は電流の値の表示がなかった。

品目番号 B 0 5

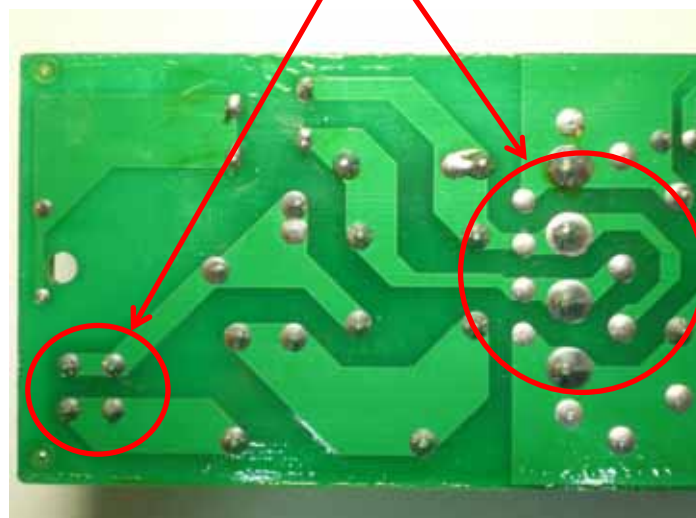
蛍光灯用安定器 試料番号 1

東西電工(株)

技術基準不適合箇所 1〔写真番号 1〕



プリント基板上（印刷配線のはんだ付け部間）で、200V異極充電部相互間及び交流 - 直流異極充電部相互間の空間距離が最小2.5mmであった。

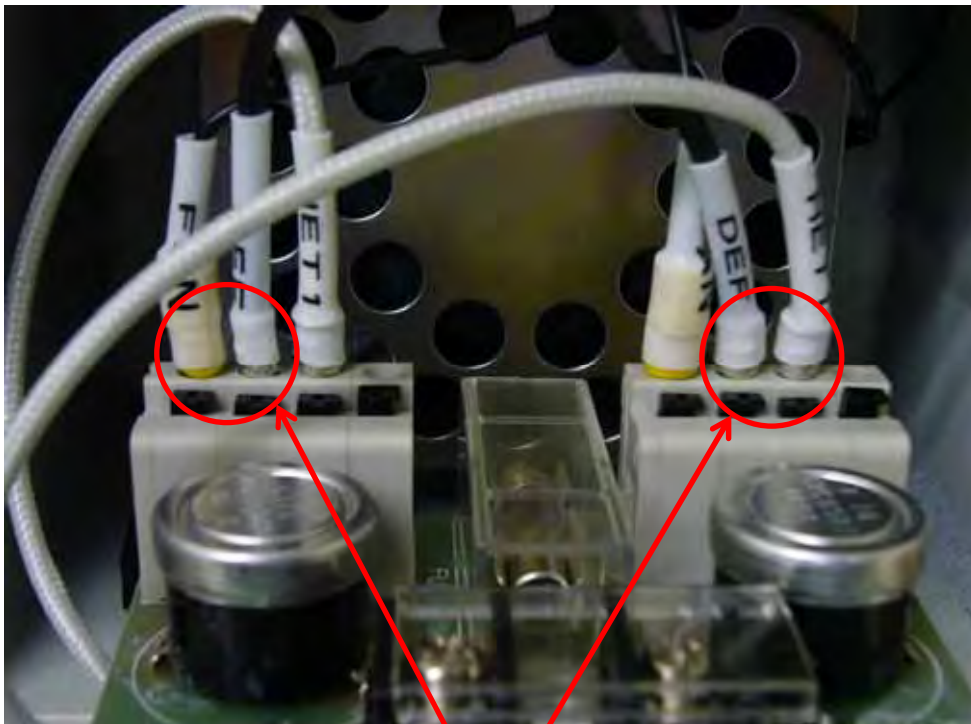


品目番号 B 0 7

その他の凍結又は凝結防止用電熱器具 試料番号 1

(株)トキナー

技術基準不適合箇所 1〔写真番号 1〕



プリント基板上の速結式端子台で、100V異極充電部相互間（自動温度調節器開路時異極間）の空間距離が最小1.7mmであった。

品目番号 B 0 7

その他の凍結又は凝結防止用電熱器具 試料番号 1

(株)トキナー

技術基準不適合箇所 2〔写真番号 2〕



取扱説明書で指定されている適合ケーブル（ $4.5 \sim 9 \text{ mm}$ ）の範囲内の仕上がり外径が 6.6 mm のキャプタイヤコードを指定された方法で取り付けた状態で、電源電線を器体の外方に向かって 80 N の張力を加えたとき及び電源電線の器体側から 5 cm の箇所を保持して押し込んだとき、電源電線と速結式端子台との接続部に張力が加わった。なお、張力止めに使用している樹脂製ブッシングが有効に機能していなかった。

取扱説明書（抜粋）

【注意】デフロスターガラス面に接触しているとカメラ（レンズ）やデフロスターガラスが破損する場合があります。

ケーブルの通線方法 カメラを固定した後に行ってください。

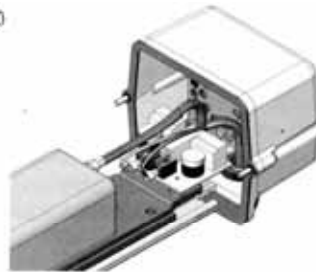
1. ①後部蓋に付いているキャプコンのキャップを外し、青色の盲キャップ先端を切断します。
2. ケーブルをキャプコンのキャップ、キャプコン本体の順に通し、映像線の BNC や F 栓、電源線の丸型圧着端子など露出処理を行い、カメラや③基板に各ケーブルを接続します。（電源接続の詳細は写真参照）

【注意】適合ケーブルサイズは、 $\phi 4.5 \sim \phi 9 \text{ mm}$ です。

上記サイズ以外を使用すると雨水等の防水効果を損ないます。

3. ケーブルは、ヒューズの真上を通し、余分なたるみが無くなるまで引っ張り、キャプコンのキャップをしっかりと締め付けて下さい。

【注意】キャプコン用キャップの締め付けがあまりいと、カメラや③基板が引っ張られ、カメラの固定位置が変わったり、基板が破損することがあります。



品目番号 B 0 7

その他の凍結又は凝結防止用電熱器具 試料番号 2

東芝テリー(株)

技術基準不適合箇所 1〔写真番号 1〕



工具を用いず容易に開くことができる背面パネルを開いた状態で、充電部（端子台、サージアブソーバー及び抵抗）に試験指が触れた。

端子台

サージアブソーバー及び抵抗



品目番号 B 0 7

その他の凍結又は凝結防止用電熱器具 試料番号 2

東芝テリー(株)

技術基準不適合箇所 2〔写真番号 2〕



コードグリップ小に取扱説明書で指定されている適合ケーブル（ $6.0 \sim 12$ ）の範囲内の仕上がり外径が 6.6 mm のキャブタイヤコードを指定された方法で取り付けられた状態で、電源電線を器体の外方に向かって 85 N の張力を加えたとき及び電源電線の器体側から 5 cm の箇所を保持して押し込んだとき、電源電線と速結式端子台との接続部に張力が加わった。なお、張力止めに使用している樹脂製ブッシングが有効に機能していなかった。

取扱説明書（抜粋）

2. 適合するケーブル外径のケーブルを通線してください。

コードグリップ 大（1箇所）	（ 適合ケーブル外径 $\phi 13 \sim \phi 18$ ）
コードグリップ 小（3箇所）	（ 適合ケーブル外径 $\phi 6 \sim \phi 12$ ）

3. バック金の切断・折り曲げはしないで下さい。（浸水の原因になります）

コードグリップ内のバック金及びツメは、絶対に 切断・折り曲げはしないで下さい。
ケーブル入り口（バック金の入り口径）が狭くなっている場合は、指等により押し広げ、適合するケーブルを通線してください。バック金及びツメを切断すると、防水効果が無くなり浸水します。

4. コードグリップのキャップは必ず十分に締めこんでください。（浸水の原因になります）

ケーブル通線後は、キャップをプライヤ等の工具を使用して、バック金がケーブル外周に十分に押し付けられるまで締めこんでください。（キャップとケーブル外周のすき間から目視にて確認してください）

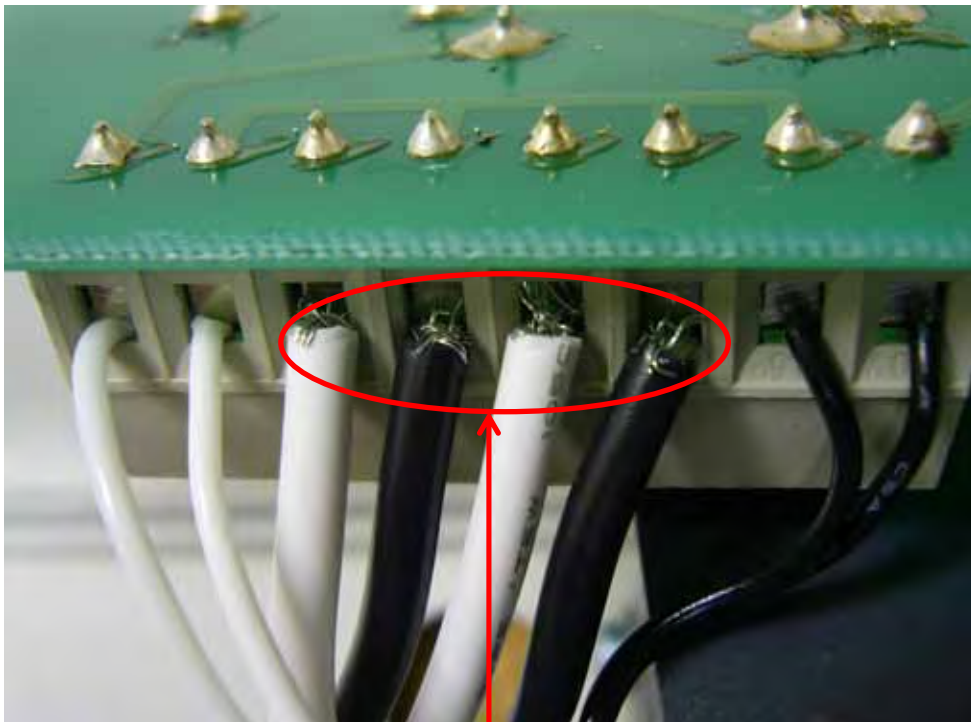
また、通線していないコードグリップ（ゴム栓が入っているもの）のキャップも同様に締めこんでください。

品目番号 B 0 7

その他の凍結又は凝結防止用電熱器具 試料番号 3

(株)エーエスシー

技術基準不適合箇所 1〔写真番号 1〕



プリント基板上のねじ式端子台で、100V異極充電部相互間（内部配線の素線相互間）の空間距離が最小1.9mmであった。

品目番号 B 0 7

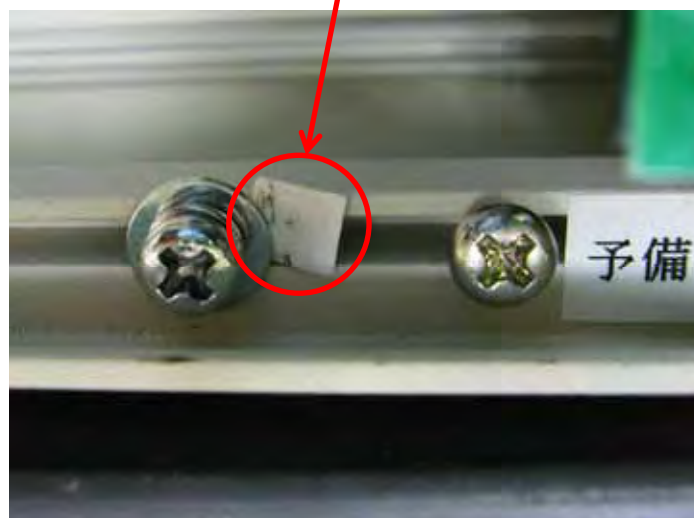
その他の凍結又は凝結防止用電熱器具 試料番号 3

(株)エーエスシー

技術基準不適合箇所 2〔写真番号 2〕



アース用端子の近傍に付されたアース用である旨のシールの表示箇所が器体溝部分であり、接着面積が十分でなく容易に剥がれアース線を取り付ける際に脱落するおそれがあった。



品目番号 B 0 7

その他の凍結又は凝結防止用電熱器具 試料番号 3

(株)エーエスシー

技術基準不適合箇所 3〔写真番号 3〕



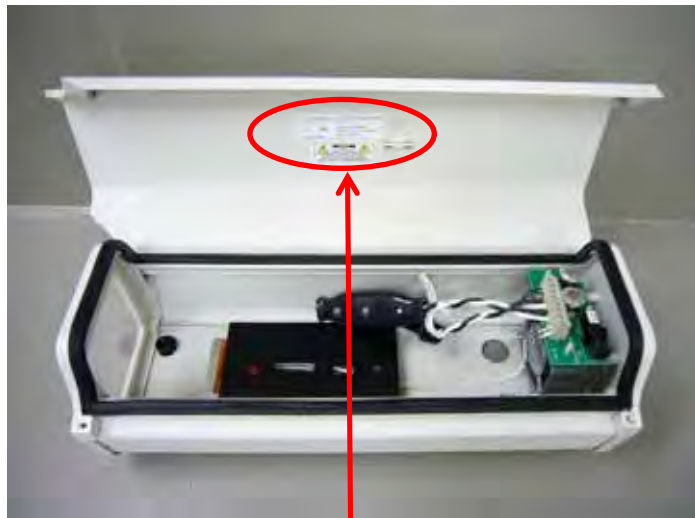
器体内部のアース用端子ねじを取り付けている部分が器体溝であり、勘合するねじ穴にねじ山を設けずにねじ込まれているため、本体との接続が不十分でありアース線を容易に、かつ、確実に取り付けることができなかった。

品目番号 B 0 7

その他の凍結又は凝結防止用電熱器具 試料番号 3

(株)エーエスシー

技術基準不適合箇所 4〔写真番号 4〕



表示すべき事項が工具の使用なしでは開けることができない器体内部に表示されていた。



品目番号 B 0 7

その他の凍結又は凝結防止用電熱器具 試料番号 4

(株)トキナー

技術基準不適合箇所 1〔写真番号 1〕



取扱説明書で指定されている適合ケーブル（ 4 ～ 6 mm）の範囲内の仕上がり外径が 6 . 6 mmのキャブタイヤコードを指定された方法で取り付けられた状態で、電源電線を器体の外方に向かって5 0 Nの張力を加えたとき及び電源電線の器体側から5 c mの箇所を保持して押し込んだとき、電源電線と内部端子との接続部に張力が加わった。なお、張力止めに使用している樹脂製プッシングが有効に機能していなかった。

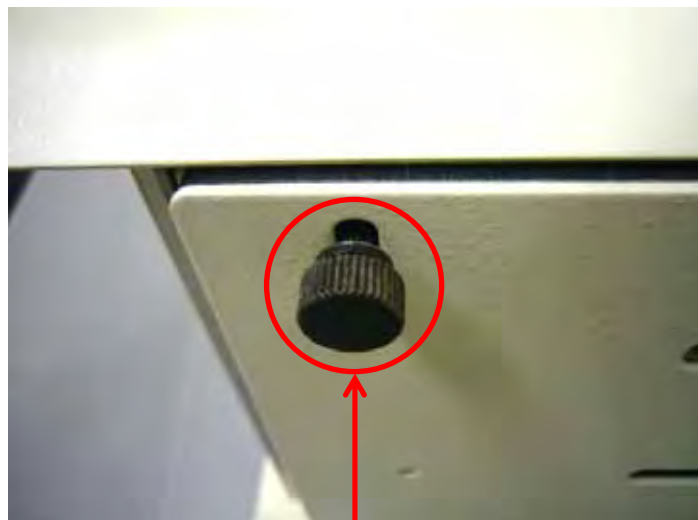


品目番号 B 0 7

その他の凍結又は凝結防止用電熱器具 試料番号 4

(株)トキナー

技術基準不適合箇所 2〔写真番号 2〕



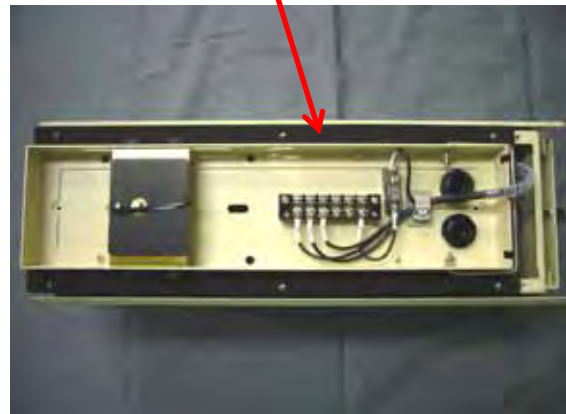
底板固定ねじ

アース用端子が設けられている底部金属外郭に塗装が施されているため、人が触れるおそれのある金属部（上部金属外郭）とアース機構とが電氣的に完全に接続されておらず、かつ、二重絶縁若しくは強化絶縁により充電部から絶縁されていなかった。

底板固定ねじ



絶縁性クッション材



品目番号 B 0 7

その他の凍結又は凝結防止用電熱器具 試料番号 4

(株)トキナー

技術基準不適合箇所 3〔写真番号 3〕



表示すべき事項である「定格電圧」「定格消費電力」「定格周波数」「屋外用のものにあつては、屋外で使用できる旨」及び「屋内用のものにあつては、その旨」の表示がなかった。



品目番号 B 0 7

その他の凍結又は凝結防止用電熱器具 試料番号 5

(株)トキナー

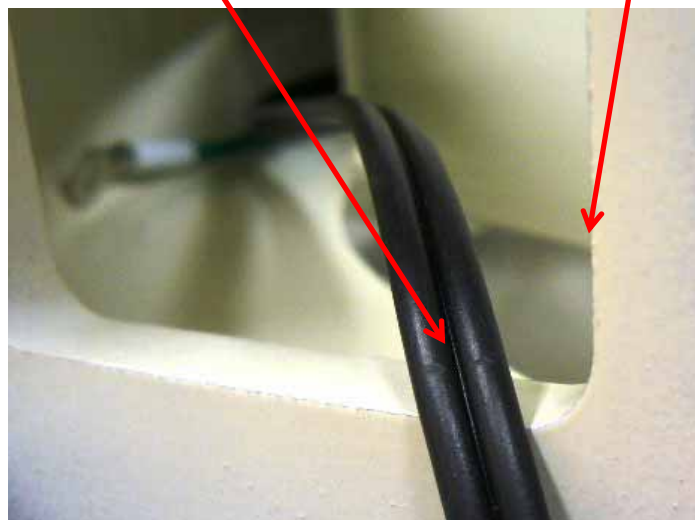
技術基準不適合箇所 1〔写真番号 1〕



器体の内部配線が貫通孔（壁面取付金具）の鋭利な箇所に触れ、電線の被覆が損傷した。

器体の内部配線（電源電線）

鋭利な箇所



品目番号 B 0 7

その他の凍結又は凝結防止用電熱器具 試料番号 5

(株)トキナー

技術基準不適合箇所 2〔写真番号 2〕



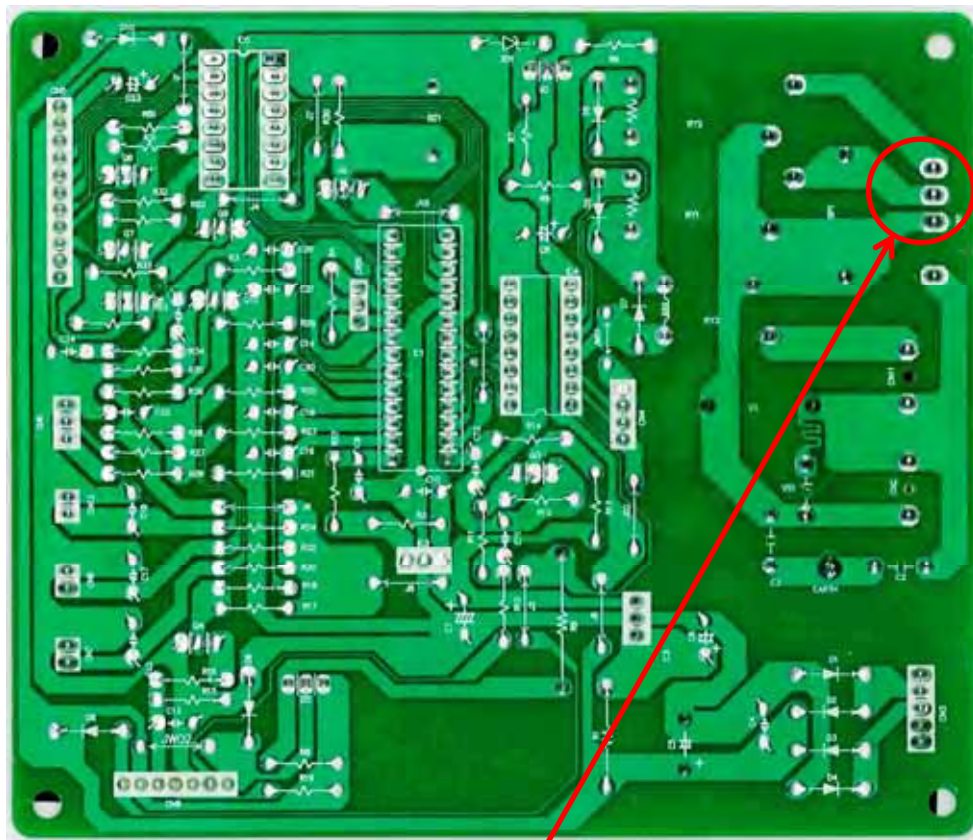
表示において、表示すべき事項が工具の使用なしでは開けることができない器体内部に表示されていた。

品目番号 B 0 8

電気温水器 試料番号 1

産電子工業(株)

技術基準不適合箇所 1〔写真番号 1〕



100V異極充電部相互間であるプリント基板上（印刷配線）の空間距離が次のとおりであった。

イ．印刷配線相互間が最小0.9mm（じんあいが入り難い箇所）

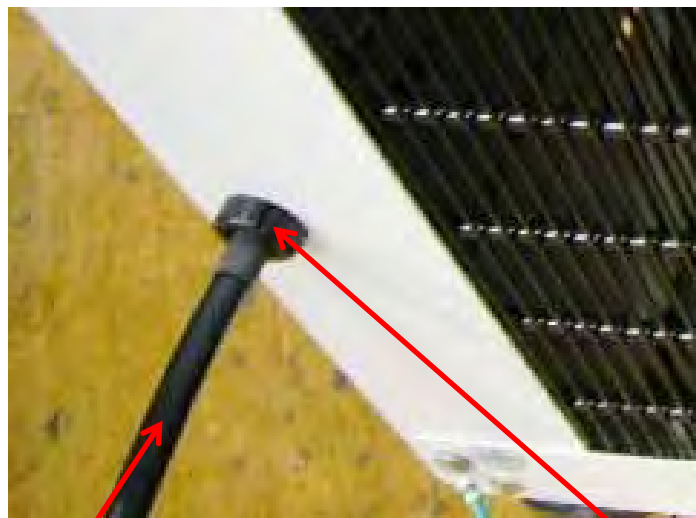
ロ．印刷配線のはんだ付け部相互間が最小0.9mm（その他の箇所）

品目番号 B 0 8

電気温水器 試料番号 1

産電子工業(株)

技術基準不適合箇所 2〔写真番号 2〕

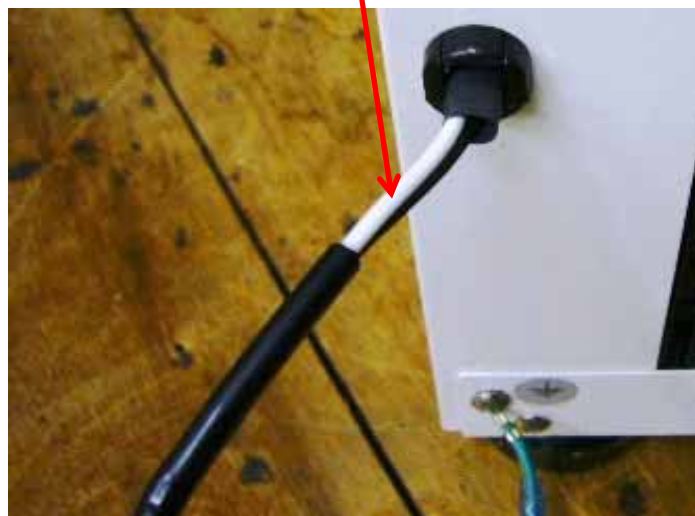


電源電線

ブッシング

電源電線を器体の外方に向かって100Nの張力を加えたとき、5秒後に電源電線とコネクターとの接続部に張力が加わった。なお、張力止めに使用している樹脂製ブッシングが有効に機能していなかった。

電源電線

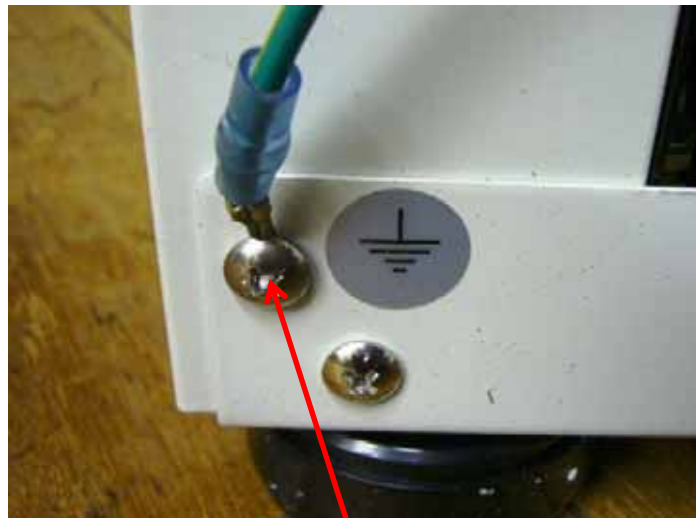


品目番号 B 0 8

電気温水器 試料番号 1

産電子工業(株)

技術基準不適合箇所 3〔写真番号 3〕



アース用端子ねじ

外郭にアース用端子ねじが設けられているが、器体に勘合するねじ山が設けられておらず、かつ、取付け用のナットも溶接等により器体に固定されていないため、アース線を容易に、かつ、確実に取り付けることができなかった。

ナット（器体に固定されていない）

器体（ねじ山なし）



品目番号 B 0 8

電気温水器 試料番号 1

産電子工業(株)

技術基準不適合箇所 4〔写真番号 4〕



冷水タンク

電源スイッチ

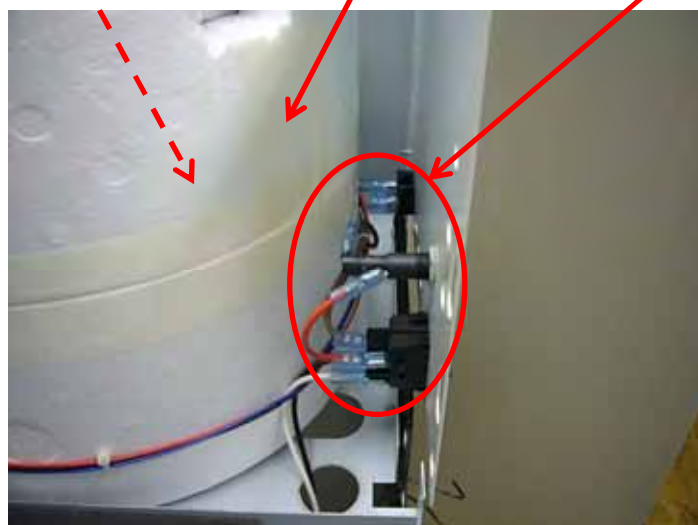
保温材

電装部近傍に設けられている冷水タンクを覆う保温材に難燃性のものが使用されていなかった。（燃焼試験で燃え尽きた。）

冷水タンク

保温材

電装部



品目番号 B 0 8

電気温水器 試料番号 1

産電子工業(株)

技術基準不適合箇所 5〔写真番号 5〕



アース線に断面積が 0.75 mm^2 の単心ビニルコードが使用されていた。



品目番号 B 0 9

家庭用温熱治療器 試料番号 1

テクノエレメント(株)

技術基準不適合箇所 1〔写真番号 1〕



交換が可能である温度ヒューズの取付け部及び銘板のいずれにも定格動作温度（94）の表示がなかった。

品目番号 B 0 9

家庭用温熱治療器 試料番号 1

テクノエレメント(株)

技術基準不適合箇所 2〔写真番号 2〕



199.5 / 205.5



220.0 /

定格電圧を温度上昇がほぼ一定となるまで連続して加えた時の発熱部の温度が 220.0 / 224.5 (電源周波数 50 / 60 Hz、周囲温度 29.5 / 29.5) であった。

品目番号 B 0 9

家庭用温熱治療器 試料番号 1

テクノエレメント(株)

技術基準不適合箇所 3〔写真番号 3〕



286.5



297.5

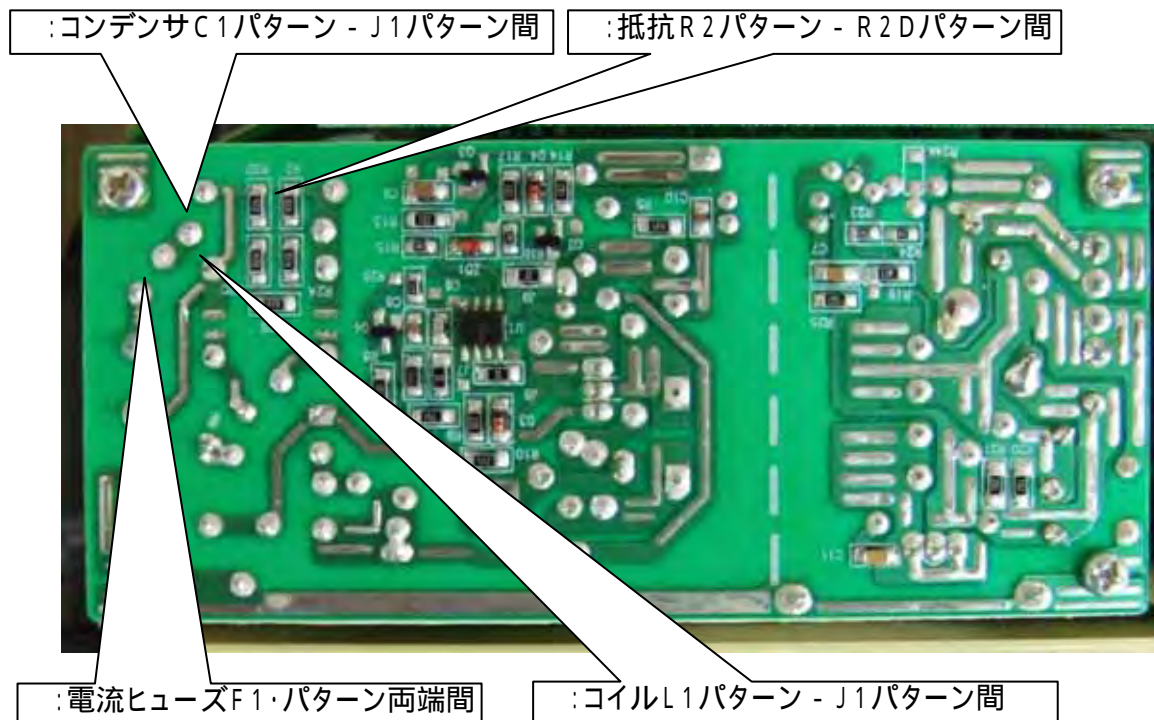
厚さ 5 c m の綿布団で試験品の全面を覆い、入力調整用のコントローラーの接点（半導体素子）を短絡し、定格電圧を温度ヒューズが動作するときまで連続して加えた時の発熱部の温度が 2 9 7 . 5 （電源周波数 5 0 Hz、周囲温度 2 9 . 5 ）であった。

品目番号 B 0 9

家庭用温熱治療器 試料番号 2

テクノエレメント(株)

技術基準不適合箇所 1〔写真番号 1〕



プリント基板上（直流電源基板：J B W 1 2 - 2 R 5 基板回路）の空間距離が100V異極充電部（開閉時を含む）相互間で次のとおりであった。

- : コイルL 1パターン - J 1パターン間：2 . 3 mm
- : コンデンサC 1パターン - J 1パターン間：2 . 3 mm
- : 電流ヒューズF 1・パターン両端間：2 . 3 mm
- : 抵抗R 2パターン - R 2 Dパターン間：2 . 0 mm

品目番号 B 0 9

家庭用温熱治療器 試料番号 2

テクノエレメント(株)

技術基準不適合箇所 2〔写真番号 2〕



交換が可能である温度ヒューズの取付け部及び銘板のいずれにも定格動作温度（94）の表示がなかった。

品目番号 B 0 9

家庭用温熱治療器 試料番号 2

テクノエレメント(株)

技術基準不適合箇所 4〔写真番号 3〕



205.0 /



219.0 / 220.0

定格電圧を温度上昇がほぼ一定となるまで連続して加えた時の発熱部の温度が 219.0 / 220.0 (電源周波数 50 / 60 Hz、周囲温度 29.5 / 29.5) であった。

品目番号 B 0 9

家庭用温熱治療器 試料番号 2

テクノエレメント(株)

技術基準不適合箇所 5〔写真番号 4〕



265



270.5

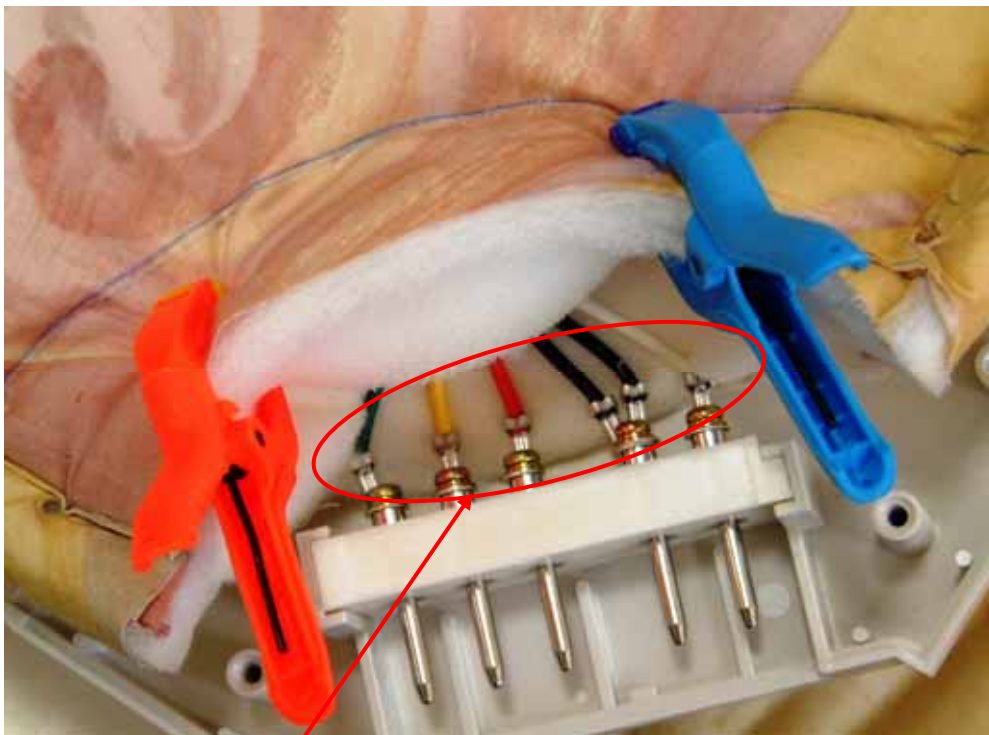
厚さ 5 c m の綿布団で試験品の全面を覆い、入力調整用のコントローラーの接点（半導体素子）を短絡し、定格電圧を温度ヒューズが動作するときまで連続して加えた時の発熱部の温度が 2 7 0 . 5 （電源周波数 5 0 Hz、周囲温度 2 9 . 5 ）であった。

品目番号 B 0 9

家庭用温熱治療器 試料番号 3

(株)リッコー

技術基準不適合箇所 1〔写真番号 1〕



マットの接続器の充電部に吸湿性のあるスポンジが接触していた。

品目番号 B 1 1

サウナバス用電熱器 試料番号 1

(株)メトス

技術基準不適合箇所 1〔写真番号 1〕



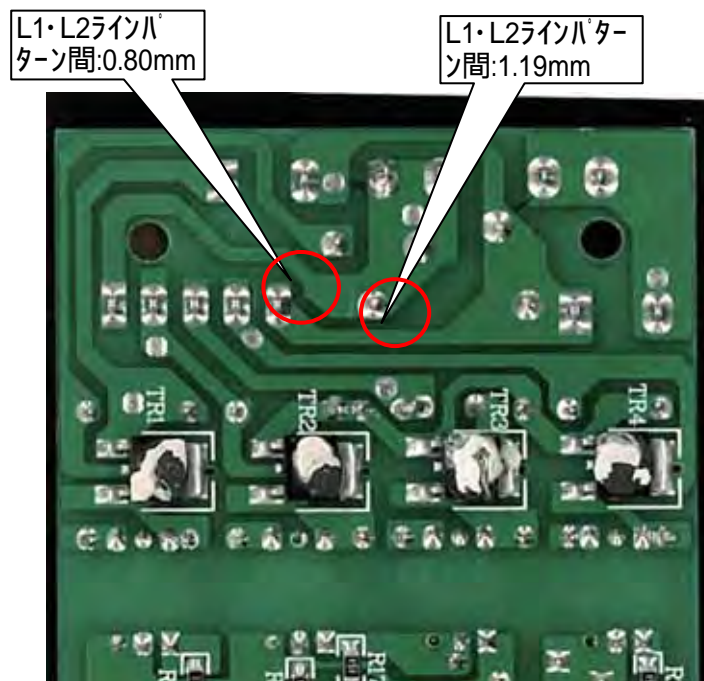
単相機器であるにもかかわらず、電源電線接続用端子台の近傍に「U，V，W」及び「+，-， \perp 」と表示されており、電源電線及びアース線を誤って接続するおそれがあった。

品目番号 B 1 3

電気マッサージ器 試料番号 1

(株)惣田製作所 (テスコム電機)

技術基準不適合箇所 1 [写真番号 1]



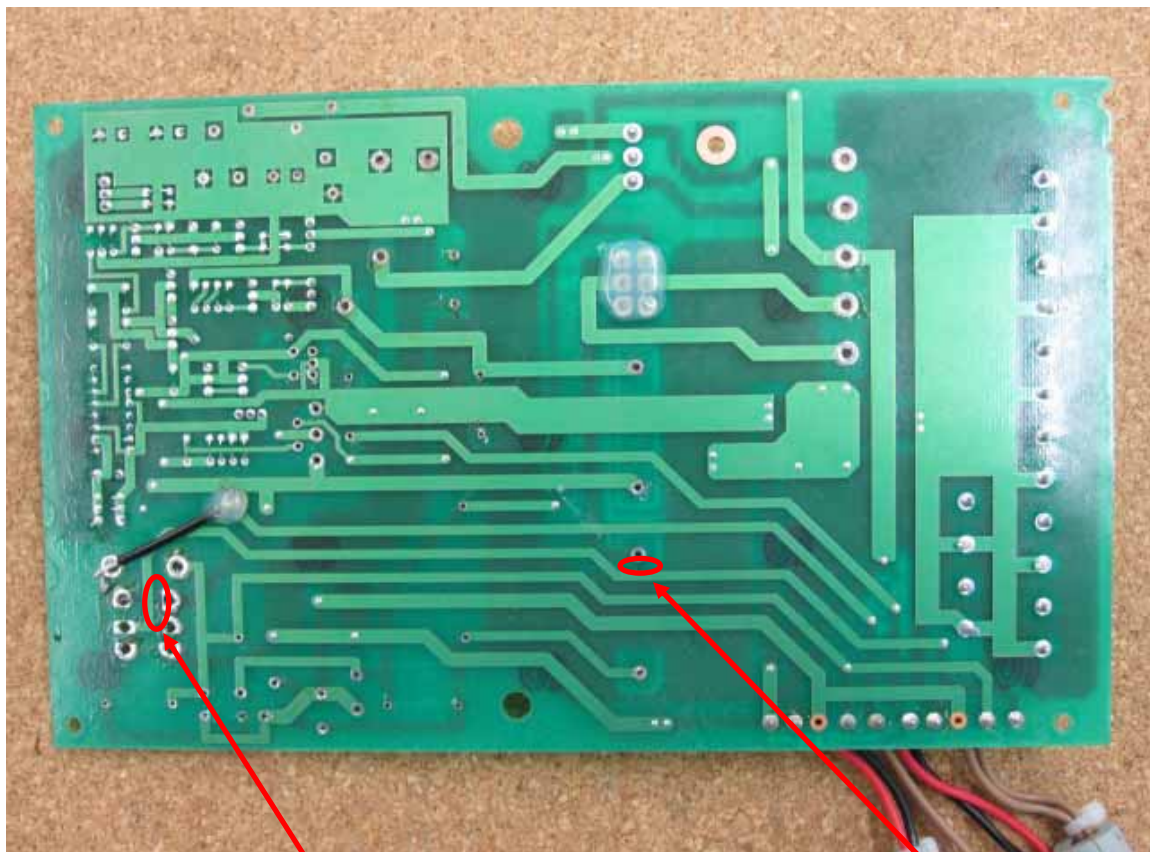
プリント基板上の空間距離が100V異極充電部相互間で最小0.8mmであった。

品目番号 B 1 8

直流電源装置 試料番号 3

(有)飯野防災工業(セコム)

技術基準不適合箇所 1〔写真番号 1〕



交流 - 直流異極充電部相互間

1 0 0 V 異極充電部相互間

プリント基板（MAIN基板）上の空間距離が次のとおりであった。

イ．1 0 0 V 異極充電部相互間が最小 2 . 0 mm

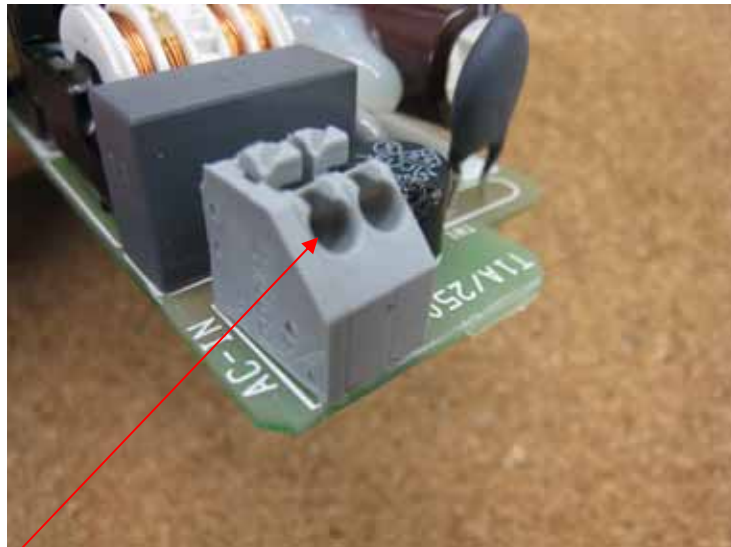
ロ．交流 - 直流異極充電部相互間が最小 2 . 0 mm

品目番号 B 1 8

直流電源装置 試料番号 6

(株) ナユタ

技術基準不適合箇所 1〔写真番号 1〕



電源電線の取付け端子部（速結端子）と人が触れるおそれのある非充電金属部の表面との間の空間距離が4．0 mmであった。

品目番号 B 1 8

直流電源装置 試料番号 8

(有)飯野防災工業（セコム）

技術基準不適合箇所 1〔写真番号 1〕



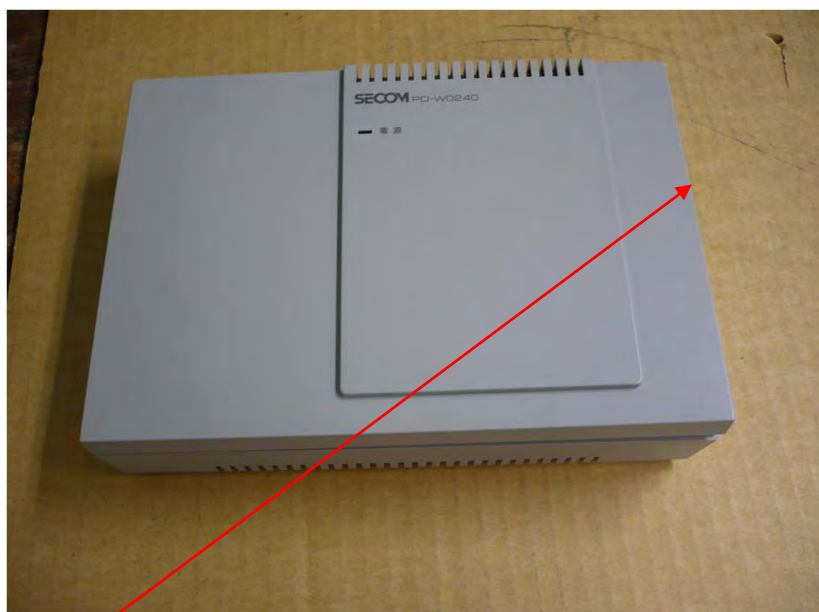
外郭の一部分に衝撃を加えたとき、フタが開き充電部が露出した。

品目番号 B 1 8

直流電源装置 試料番号 9

(有)飯野防災工業（セコム）

技術基準不適合箇所 1〔写真番号 1〕



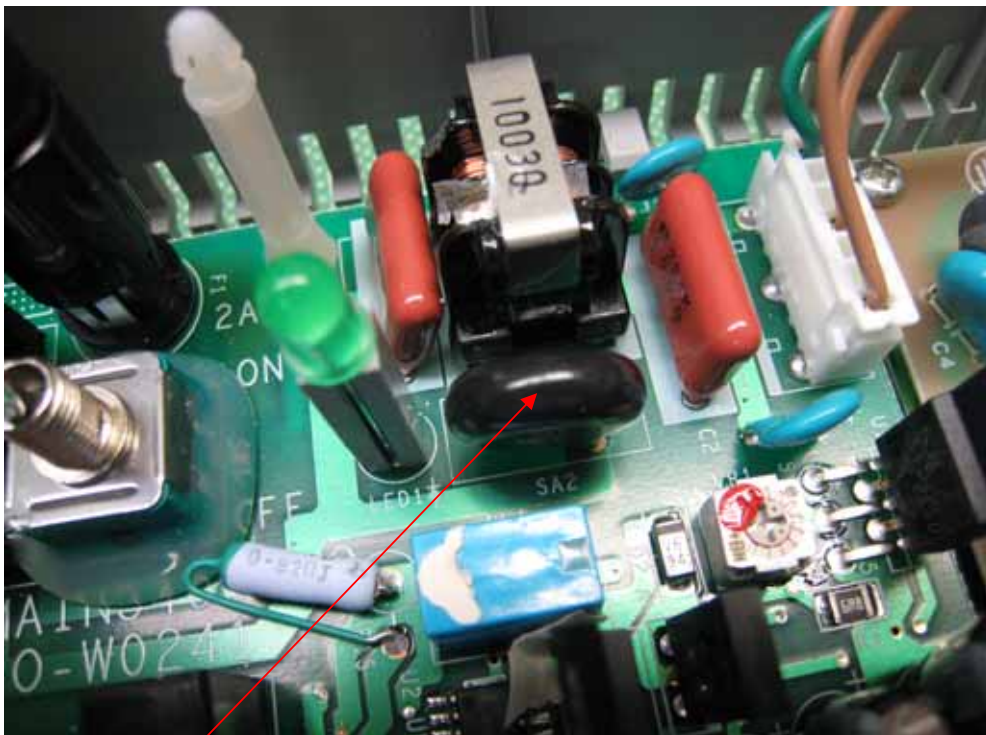
外郭の一部分に衝撃を加えた時、フタが開き充電部が露出した。

品目番号 B 1 8

直流電源装置 試料番号 9

(有)飯野防災工業（セコム）

技術基準不適合箇所 2〔写真番号 2〕



平常温度上昇試験後の絶縁耐力試験で、充電部と器体の表面との間に 1 0 0 0 V の交流電圧を加えたとき、サージアブソーバーが動作し、連続して 1 分間これに耐えなかった。なお、充電部と器体の表面との間にサージアブソーバーを有するものであるにもかかわらず、サージアブソーバー専用のアース端子を設けていないため、回路からサージアブソーバーを取り外すことができないものであった。

品目番号 B 1 8

直流電源装置 試料番号 1 0
長野日本無線㈱（ソニー）（輸入）

技術基準不適合箇所 1〔写真番号 1〕



外郭側面に衝撃試験を実施したところ、外郭が割れ一次部品（充電部）に容易に触れた。

品目番号 B 1 9

携帯発電機 試料番号 1

(株)ダイシン

技術基準不適合箇所 1〔写真番号 1〕



器体の表面に露出



アース用端子

器体の外部に設けられているアース用端子に使用しているネジ及びナットが鉄であった。

品目番号 B 1 9

携帯発電機 試料番号 1

(株)ダイシン

技術基準不適合箇所 2〔写真番号 2〕

規定量指示表示まで燃料を注入

規定量表示器は、約半分を表示



燃料供給口に設けてある規定量指示表示まで燃料を入れたところ、外部に設けてある規定量表示器は、約半分の量を示していた。

3.7 施行規則不適合電気用品の概要

3.7 施行規則不適合電気用品の概要

電気用品名 検査資料番号	定 格	PSEマーク等 (型 番)	製造事業者名 又は 輸入事業者名 (ブランド名)	施行規則不適合箇所の内容	施 行 規 則	写 真
その他の凍結又は 凝結防止用電熱器 具 品目番号 B 0 7 試料番号 4	-	(VCHO-14DHF)	(株)トキナー	電気用品安全法施行規則第 1 7 条 (表示の 方式) において、表示すべき事項である❖ の記号及び証明書の交付を受けた検査機関 の氏名又は名称が表示されていなかった。	電気用品安全法施行規則第 1 7 条 (表示違反)	1

品目番号 B 0 7

その他の凍結又は凝結防止用電熱器具 試料番号 4

(株)トキナー

施行規則不適合箇所 1〔写真番号 1〕



電気用品安全法施行規則第 17 条（表示の方式）において、表示すべき事項である㊦の記号及び証明書の交付を受けた検査機関の氏名又は名称が表示されていなかった。